

令和8年度 健康寿命日本ーおおいた創造会議

令和8年8月26日（水） レンブラントホテル大分

- 1 大分県優秀健康経営事業所の活動報告（5社） 1頁
 - ・ 株式会社古城
 - ・ 大分県民共済生活協同組合
 - ・ 社会福祉法人庄内厚生館
 - ・ 社会福祉法人みずほ厚生センター
 - ・ ロイヤルクリーナー株式会社リファイン大分
- 2 受賞代表者による取組報告 7頁
 - 株式会社古城 バックオフィスグループ
マネージャー 佐藤 典保 氏
- 3 『第14回健康寿命をのぼそう！アワード』受賞報告 10頁
 - 大分県信用組合 理事長 吉野 一彦 氏
- 4 県民総ぐるみの健康づくり運動10年の振り返りと今後の展開 11頁
 - （1）主要な指標データの推移と関連する取組
- 5 おうえん企業による健康づくりの取組 33頁
 - ・ 明治安田生命保険相互会社 大分支社
市場統括部長 村井 孝志 氏
 - ・ 株式会社オートポリス
営業部門長 得田 浩一 氏
- 6 大分県熱中症対策部会の新設 48頁
 - 大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業グループ
九州第一支店 大分出張所 所長 藤浦 健人 氏

令和8年度 大分県優秀健康経営事業所の活動報告

1 受賞企業

(1)株式会社古城

(2)大分県民共済生活協同組合

(3)社会福祉法人庄内厚生館

(4)社会福祉法人みずほ厚生センター

(5)ロイヤルクリーナー株式会社リファイン大分

2 受賞代表者による取組報告

株式会社 古城

—— おおいたをDXで笑顔いっぱい ——

大分県下中小企業様のデジタル化による生産性向上の
伴走企業を目指します

事業内容

DX支援・ソリューション

PC・OA機器、インターネット総合サポート、
業務ソフトウェアの販売

建設・測量DXソリューション

測量機械の販売・修理及び校正検定、GIS構築、CAD
システムの販売・指導、i-Constructionフルサポート、
積算システム、各種気象機・試験機

企業ブランディング



業種

卸売業

所在地

大分市金池町

従業員数

44人

KOJOH

健康経営の取り組み

「社員の幸せ」を経営理念に掲げ、会社の発展と社員の幸せの一致を常に考えます。

01 定期健康診断の内容充実

<全額費用補助等>

- ・がん対策（胃・大腸内視鏡検査、乳がん子宮がん検診等）
- ・扶養配偶者の健康診断受診推奨（費用の一部・全額補助）

02 健康診断後のフォロー

要精密検査等の有所見者へ受診推奨

03 インフルエンザ等の予防接種

予防接種の社内実施や全額費用補助等

04 健康に配慮した宅配弁当

宅配業者さんのメニューから健康メニューを推奨

05 理学療法士による全社員向け講話

医療機関さんと提携しR5年6月より月1回実施
（ジュニア層・シニア層に分けて実施）



おおいた県民共済

事業所【大分県民共済生活協同組合】

当組合は、消費生活協同組合法に基づき、大分県知事の認可を受け、共済事業（保障事業）を運営する生活協同組合です。2000年7月1日から事業を開始し、「非営利主義・人道主義・最大奉仕」を基本理念として、大分県の皆様の、もしもの時にお役にたてるよう努めています。

(業種) 共済事業
(所在地) 大分市
(従業員数) 13人



【健康診断受診率100%】

健康診断費用は1万円を上限に組合が負担し、組合が指定する医療機関における基本コースのほか、職員が希望する健康診断のオプションを付加できるようにしています。また、健康診断日は職務扱いとしています。

健康診断により、再検査等の結果が出た職員に対しては、医療機関への受診を勧奨し、その結果についても確認を行っています。

【職員の非喫煙者率100%】

朝礼やミーティング等平素の禁煙指導により、現在は喫煙者全員が禁煙に成功し、非喫煙者率100%を達成しました。今後とも喫煙防止のため、環境整備や指導を継続して参ります。

【その他の取組】

- ①事業所内に血圧計や健康器具を常設
- ②希望者のインフルエンザ予防接種費用を全額組合が負担（受診は職務扱い）
- ③有給休暇を取得しやすいよう記念日休暇制度（本人とその家族の誕生日等）を創設
- ④残業時間削減の取組みにより、令和7年度における対前年比の平均残業時間29%削減達成



（組合猫が全職員の癒しになっています。）



社会福祉法人庄内厚生館

1946年に設立し、今年で80周年を迎える社会福祉法人です。「共歩・共笑・共育」の法人理念のもと、由布市庄内町、大分市に障がい児・者、児童、高齢者施設13事業所を展開し、福祉サービスの提供を行っています。職員の心と身体健康保持・増進に向けた取組を継続し、ご利用者様及びそのご家族の幸せの追求、健康で活気に満ちた地域づくりに貢献していきます。

業 種) 社会福祉事業
所在地) 由布市庄内町、大分市
従業員数) 210人



【健康経営の取り組み】

- ① 定期健診100%受診及び有所見者への個別対応
 - ・ 健診受診を推奨し、産業医の就業判定に基づき、有所見者への個別面談や医療機関への受診確認を実施。
- ② 働く人の健康支援プロジェクトチームで事業所の健康づくりの取組を検討
 - ・ 事業所の健康課題や効果的な取組等について検討し、健康経営優良法人認定申請を行う。
- ③ 衛生委員会と働く人の健康支援プロジェクトチームが連動
 - ・ プロジェクトの検討内容を踏まえ、健康づくりの年間計画を作成。
 - ・ 健康に関する新聞（健こうちゃん新聞）を3ヶ月に1回発行。
- ④ 従業員連絡用アプリを活用し、健康づくりの呼びかけ
 - ・ 健康に関する新聞（健こうちゃん新聞）をアプリに掲載。
- ⑤ 職員相談室を設置し、公認心理師における心のケアを実施。
 - ・ ストレスチェック、こころのセルフチェックを年1回実施することでメンタルヘルスの維持・向上に取り組む。
- ⑥ 健康測定会の開催、施設単位で社食の導入。
 - ・ 血管年齢、骨密度、ベジチェック、握力の測定会を実施。
 - ・ 管理栄養士に栄養バランスについてアドバイスを依頼し、社食だよりを発行。





社会福祉法人みずほ厚生センター

社会福祉法人みずほ厚生センター（臼杵市）は、子どもから高齢者、障がいのある方まで、誰もが「その人らしく」自立して暮らせる地域づくりを目指す総合福祉施設です。

主な事業として、高齢者福祉（特養・デイ・訪問介護等）、障がい者支援（施設入所支援・グループホーム・生活介護等）、障がい児支援（放課後等デイサービス等）のほか、相談支援や生活困窮者支援などの地域公益活動を幅広く展開しています。

業種) 福祉
所在地) 臼杵市
従業員数) 255人



「健康経営」推進状況・実績ハイライト



定期健診受診率
100%



健診結果把握率
100%



ストレスチェック
全職員実施
(50人未満事業場含む)



敷地・屋内環境
建物禁煙
(喫煙38名)

1. 健診受診 & 有所見者フォロー

- 職員253名の定期健診受診率**100%達成** & 結果の完全把握
- 有所見者へ**医師意見聴取**と3ヶ月以内の受診を勧奨
- 全職員を対象とした**ストレスチェック**の実施

2. 受動喫煙防止 & 職場環境の整備

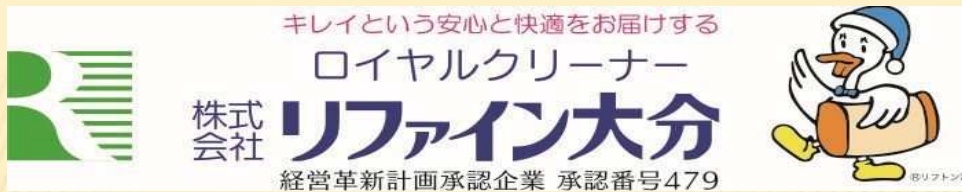
- **建物内全面禁煙**の継続と禁煙週間の設定・啓発
- 配達弁当でバランスの良いメニューを提供 & 自販機の低糖質化導入
- **血圧計・体重計**を設置し、日々の健康測定を促進

3. 情報提供 & メンタル増進・運動

- 県・保健所からの健康情報（健康経営サポートニュースなど）を**月1回以上**定期発信
- **ラジオ体操・ストレッチ**の日常的な実践

4. 検診補助 & 口腔・感染予防

- 職員を対象に**胃がん検診**費用を事業所負担
- **口腔ケア用品**（コンクール等）の斡旋による歯周病予防
- **インフルエンザ予防接種**の費用の全額補助を実施



ロイヤルクリーナー株式会社リファイン大分は、大分県豊後大野市に本社を構え、1986年の創業以来、ふとん丸洗い、リネンサプライ事業を通じて地域の衛生を支えてまいりました。関連会社では、2013年に就労継続支援A型事業所を、2026年には障がい者グループホームを開設し、「働く場」と「暮らす場」を地域につくる取組も続けております。従業員一人ひとりの健康を経営の基盤と捉え、健康経営優良法人の認定取得をはじめ、働きやすい職場づくりに継続的に取り組んでいます。

業種)リネンサプライ業
所在地)豊後大野市犬飼町
従業員数)75名



健康経営の取組

「健康経営優良法人 中小規模法人部門 2025/2026」 2年連続認定取得

① 健診受診・有所見者対応

- ・全社員に定期健康診断を実施し、2025年度は受診率100%を達成している
- ・産業医面談等のフォロー体制を整えている

② 受動喫煙・喫煙対策

- ・屋外に喫煙所を設け、分煙を徹底している

③ メンタルヘルス相談体制

- ・ストレスチェックを毎年実施しており、集団分析結果では前年比より17ポイントの改善を達成している

④ 健活イベントの実施

- ・年2回ペースでイベントの実施をしており、ベジチェック、血管年齢、骨密度チェックや、歯科イベントも実施し、社員の健康面サポートにも力を入れている



【健活イベント】

⑤ 働きがい・働きやすさ

- ・残業時間削減率は49%達成している(月平均11.08時間→5.57時間まで削減)
- ・有給休暇取得率70%以上を継続している

⑥ 熱中症対策(安全衛生委員会の活動)

- ・塩分タブレットや経口補水液・保冷剤を工場内の各作業場で冷蔵庫保管し、すぐに対応できる体制を整備している

⑦ 誰もが働き続けられる職場づくり

- ・2013年より関連会社の就労継続支援A型事業所で障がい者を雇用し、リネン業務に従事していただいている
- ・個々の体調や特性に合わせた業務調整と、支援員による日常的な相談体制を整えている
- ・2026年8月開設の障がい者グループホームを通じ、「働く場」と「暮らす場」の両面から地域支援をしている



【安全衛生委員会活動】

株式会社 古城

—— おおいたをDXで笑顔いっぱい ——

大分県下中小企業様のデジタル化による生産性向上の
伴走企業を目指します

事業内容

DX支援・ソリューション

PC・OA機器、インターネット総合サポート、
業務ソフトウェアの販売

建設・測量DXソリューション

測量機械の販売・修理及び校正検定、GIS構築、CAD
システムの販売・指導、i-Constructionフルサポート、
積算システム、各種気象機・試験機

企業ブランディング



業種

卸売業

所在地

大分市金池町

従業員数

44人

KOJOH

01

健康経営の取り組み

「社員の幸せ」を経営理念に掲げ、会社の発展と社員の幸せの一致を常に考えます。

01 定期健康診断の内容充実

<全額費用補助等>

- ・がん対策（胃・大腸内視鏡検査、乳がん子宮がん検診等）
- ・扶養配偶者の健康診断受診推奨（費用の一部・全額補助）

04 健康に配慮した宅配弁当

宅配業者さんのメニューから健康メニューを推奨

02 健康診断後のフォロー

要精密検査等の有所見者へ受診推奨

05 理学療法士による全社員向け講話

医療機関さんと提携しR5年6月より月1回実施
（ジュニア層・シニア層に分けて実施）

03 インフルエンザ等の予防接種

予防接種の社内実施や全額費用補助等



02

定期健康診断と受診後のフォロー

01 定期健康診断の内容充実(全額費用補助等)

<がん対策>

胃・大腸内視鏡検査、乳がん・子宮がん検診等

35歳以上の全社員に対し、胃の内視鏡検査は毎年、大腸の内視鏡検査は隔年で実施し、全額費用負担を行っています。

乳がん検診は毎年、子宮がん検診は隔年で実施し、同様に全額費用負担を行っています。

<扶養配偶者の健康診断受診推奨>

費用の一部・全額補助

扶養配偶者へは、社員同様の健康診断を実施しております。

40歳未満の扶養配偶者の方の費用を全額負担とし、40歳以上の方は定額補助としています。

02 健康診断の有所見者へのアフターフォロー

<要精密検査等の有所見者へ受診推奨>

定期健康診断で有所見者(精密検査要)には、社員の希望があれば受診医療機関の紹介や受診の手配を行い、費用についても補助を行っています。

地域産業保健センターを活用し、紹介を受けた医療機関からのご意見をもとに、治療や健康指導、就業形態の判断を行っています。



予防や健康促進のための取組

03 インフルエンザ等の予防接種への取組

予防接種の社内実施や全額費用補助等



04 宅配弁当は健康に配慮したメニューを準備

宅配業者さんのメニューから健康メニューを推奨



色々なものを少しずつ食べたい
ヘルシー弁当 500円



種類・量ともに満足したい
デラックス弁当 600円

※大盛りや価格は店舗により異なります。詳細は店舗にご確認ください。

予防や健康促進のための取組

05 理学療法士の講話を全社員対象に月1回実施

医療機関と提携し、R5年6月より月1回実施
(前半の20分間はジュニア層、後半20分間はシニア層に分けて開催)

【取組のきっかけ】

会社代表が、健康経営に取り組んでいく中で、大分県福祉健康部健康増進課の皆様から、医学分野の専門家のご意見を取り入れてみてはとのアドバイスを頂きました。
弊社代表の知人から理学療法士をご紹介いただき、現在まで講師をお願いしております。

【講話内容】

講話は、ジュニア層及びシニア層とも同じテーマで開催されています。どちらの層とも、前半約10分間がスライドを活用した座学、後半の10分間がストレッチ等の運動時間で構成されています。
定期開催から3年が経過し、社員が講師の方に質問や相談する機会も増え、社員の健康に対する意識は確実に向上していると感じています。



05

健幸指導報告書

日時	2026/7/9
タイトル	食事と睡眠
参加人数	前半: 7名 後半: 5名
内容	講義: 睡眠の質を向上させるための食事内容と摂取するタイミング 実技: ストレッチ、運動
反応	今回は、食事と睡眠というテーマで実施しました。 若手の方は、朝食を摂取していない方が2名いました。 バナナやヨーグルトだけでも良いので摂取するよう勧めました。 若手の方の就寝時間は23~25時となっており、育児や家事等の事情もあると思いますが、可能なときはもう少し早めの就寝を勧めています。 シニアの方々は概ね良好でした。 しかし、就寝前に喫煙をされている方がいたため、控えるよう助言しています。 禁煙に関してはすぐに効果が出るものではありませんが、徐々に効果が表れてくるものなので、少しずつ禁煙につながる取り組みが必要だと思えます。
資料	
次回	8月20日(木) 15:00-15:40 テーマ: 加齢

健幸新聞 2024年7月号
今月のテーマ

健幸新聞

『ストレス』

外部からの刺激によって、身体に生じた反応を意味しています。
もともと物理学の言葉で、外部からの刺激に対する力(応力)をさしていました。
アメリカの生物学者ウォルター・B・キャンノンが生理学に応用し、カナダの医学者のハンス・セリエがさらに研究を進めて「ストレス学説」を唱えたのが、今の「ストレス」の始まりといわれています。

ストレスには、暑さ寒さや有害物質など物理的・化学的なもの、病気や飢え・睡眠不足などの生理的なもの、職場や家庭における不安・緊張・恐怖・怒りなど心理的・社会的なものがあります。人間では特に心理的・社会的ストレスが大きいとされています。

ストレスが生じると、体内ではそれを解消しようとする防御反応が働きます。
対処法はそれぞれ異なりますが、同じストレスでも受け止める人によって「よいストレス」になるか「悪いストレス」になるかが大きく異なります。
ストレスを制御できた場合は適応という状態をとりますが、うまく制御ができなかった場合には、不適応を起こして身体にさまざまな影響が現れます。
身体面での不適応の表れとして、心身症としての消化性潰瘍や高血圧、気管支喘息など、精神面においては不安や抑うつ、錯乱状態などの様々な反応性精神障害を引き起こします。
心的外傷後ストレス障害(PTSD)や急性ストレス反応などもそういった不適応反応の1つです。

ストレスサインへの気づき

こころの面

1. 悲しみ、憂うつ感
2. 不安感、イライラ感
3. 緊張感
4. 無力感
5. やる気が出ない

体の面

1. 食欲がなくなる
2. 寝てきた
3. 寝つきが悪い
4. 朝早く目が覚める
5. 動悸がする
6. 血圧が上がる
7. 手や足の裏に汗をかく

行動の面

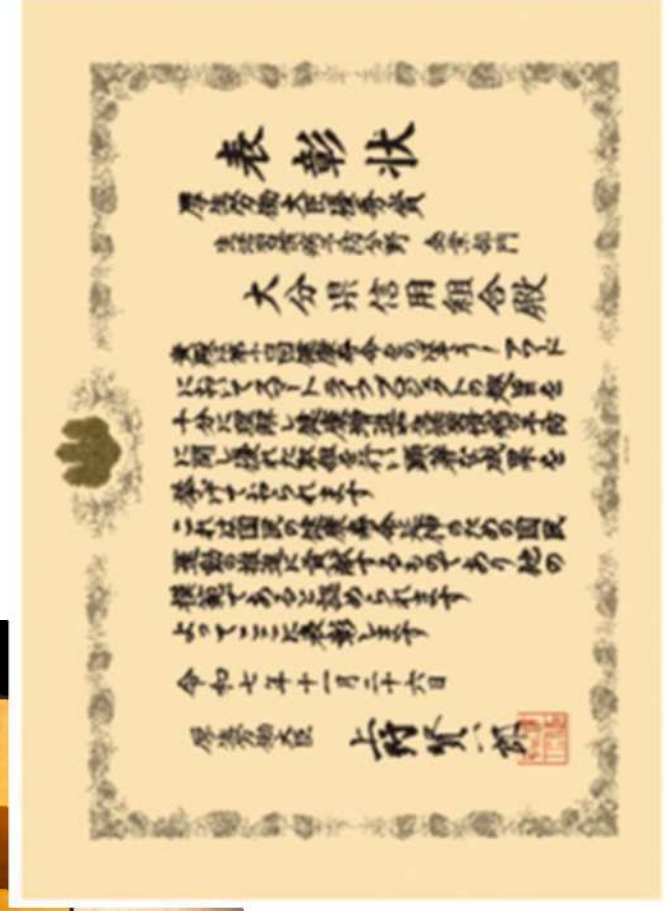
1. 消極的になる
2. 周囲との交流を避ける
3. 飲酒、喫煙量が増える
4. 身だしなみがだらしない
5. 落ち着きがない

ストレス解消法

- ・睡眠をしっかりとる
- ・適度な運動をする
- ・誰かと話をする
- ・自分の思いをノートに書く
- ・映画鑑賞や読書で泣いたり笑ったりする
- ・瞑想をする
- ・日光を浴びる
- ・湯船にゆっくりつかる
- ・好きなものを食べる
- ・仲の良い人と時間を過ごす
- ・アロマテラピーや香を炊く
- ・音楽を聴く



06



県民総ぐるみの健康づくり運動10年の振り返りと今後の展開

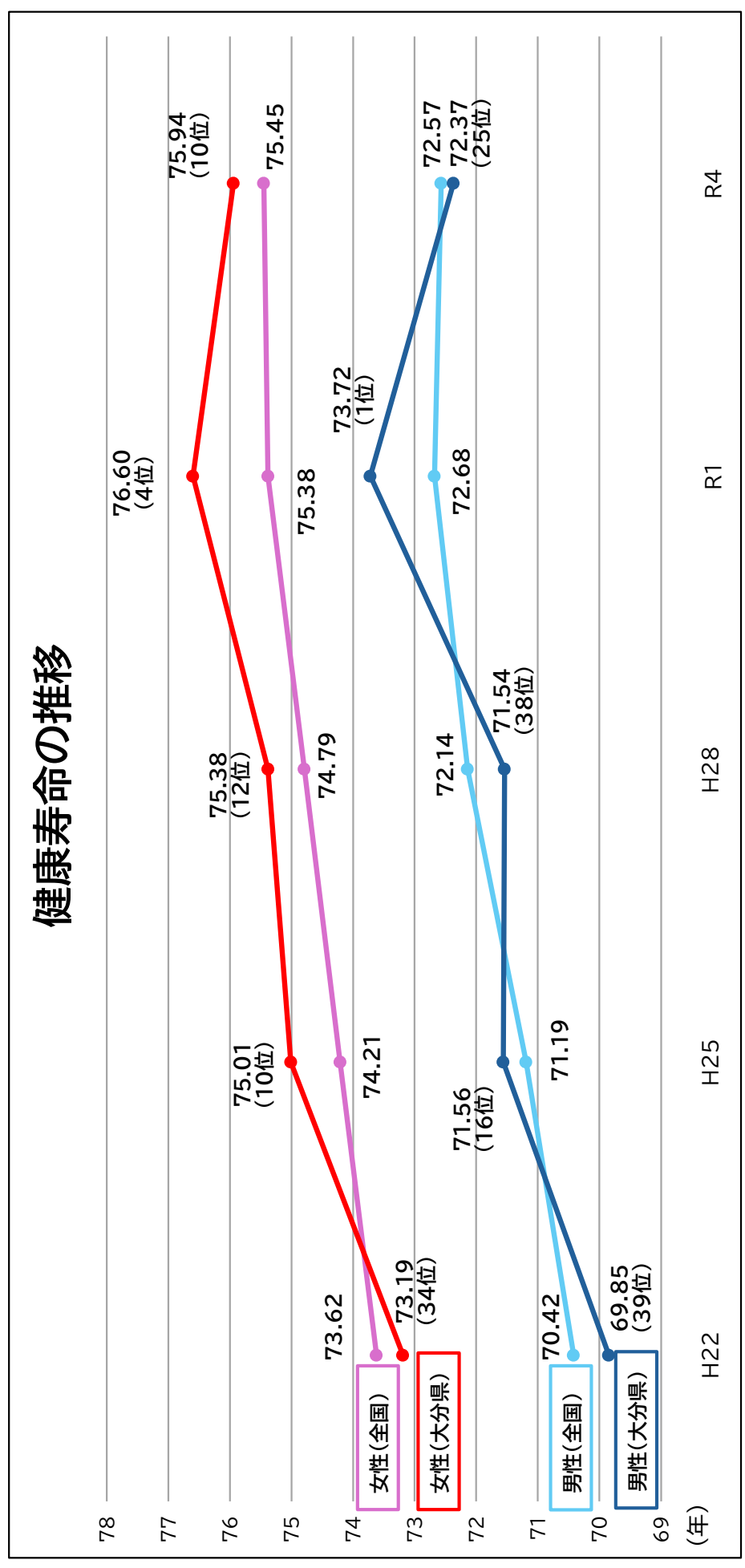
主要な指標データの推移と関連する取組

大分県民健康増進課

1 健康寿命の推移

●本県の健康寿命は、男性の変動が大きいものの、年数は全国の伸びを上回って延伸し、**全国順位も上昇**（R4－H22）
 年数：**男性2.52年延伸+3.6%**（全国2.15年延伸）、**女性2.75年延伸+3.8%**（全国1.83年延伸）
 全国順位：**男性14位上昇、女性24位上昇**

【目標】 安心・元気・未来創造ビジョン2024 令和15年度 男性1位(75.96年)、女性1位(78.89年)
 ※令和13年調査

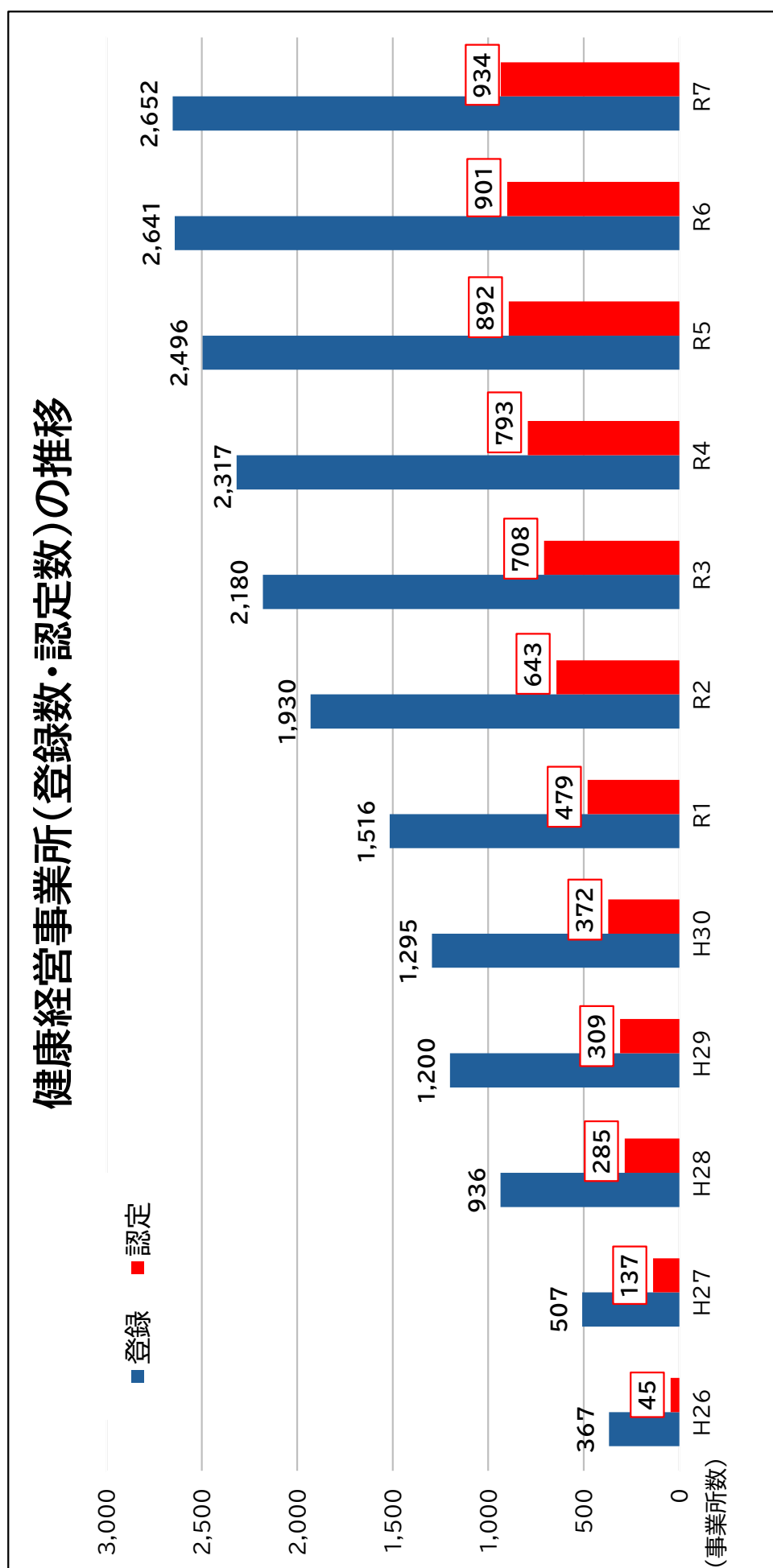


出典：厚生労働省「健康寿命の各年値について」

2 健康経営事業所(登録数・認定数)の推移

●登録数、認定数はともに増加している。制度開始H26年度比 登録数:7.2倍、認定数:20.8倍

【目標】第三次生涯健康県おおいた21 令和15年度 登録数 3,362事業所以上、認定率 35%以上

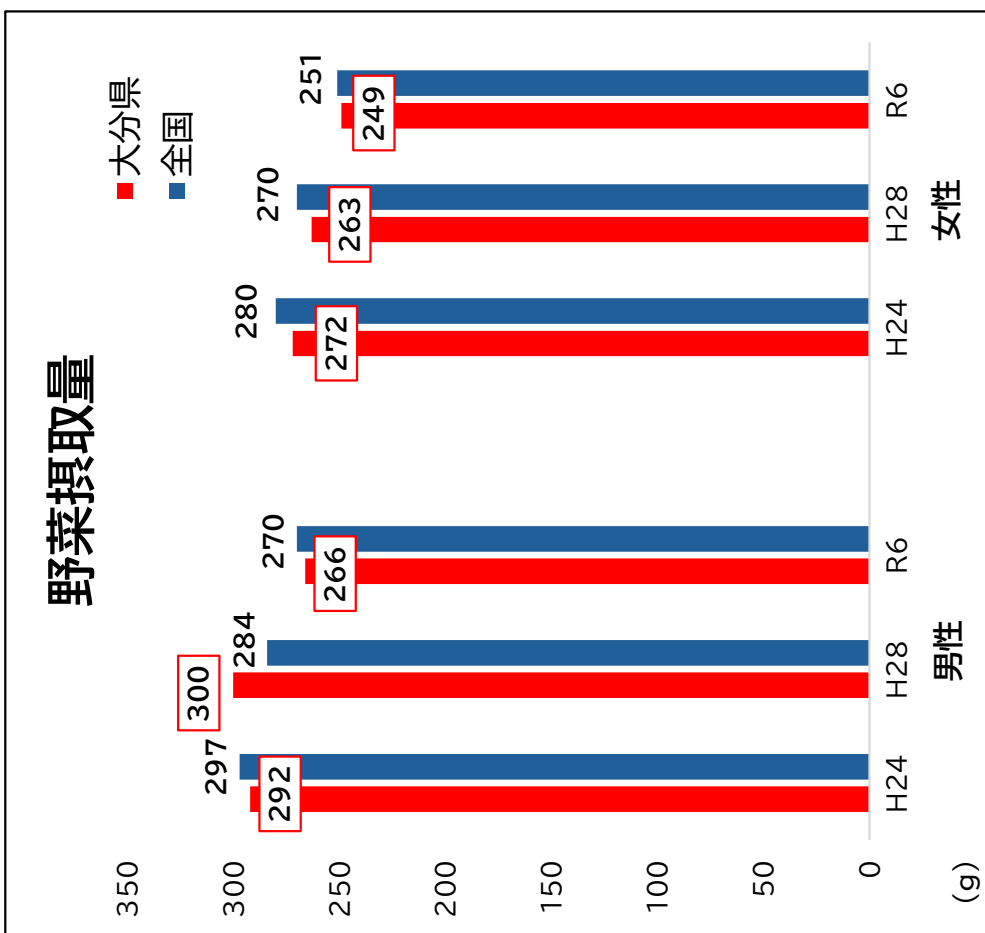
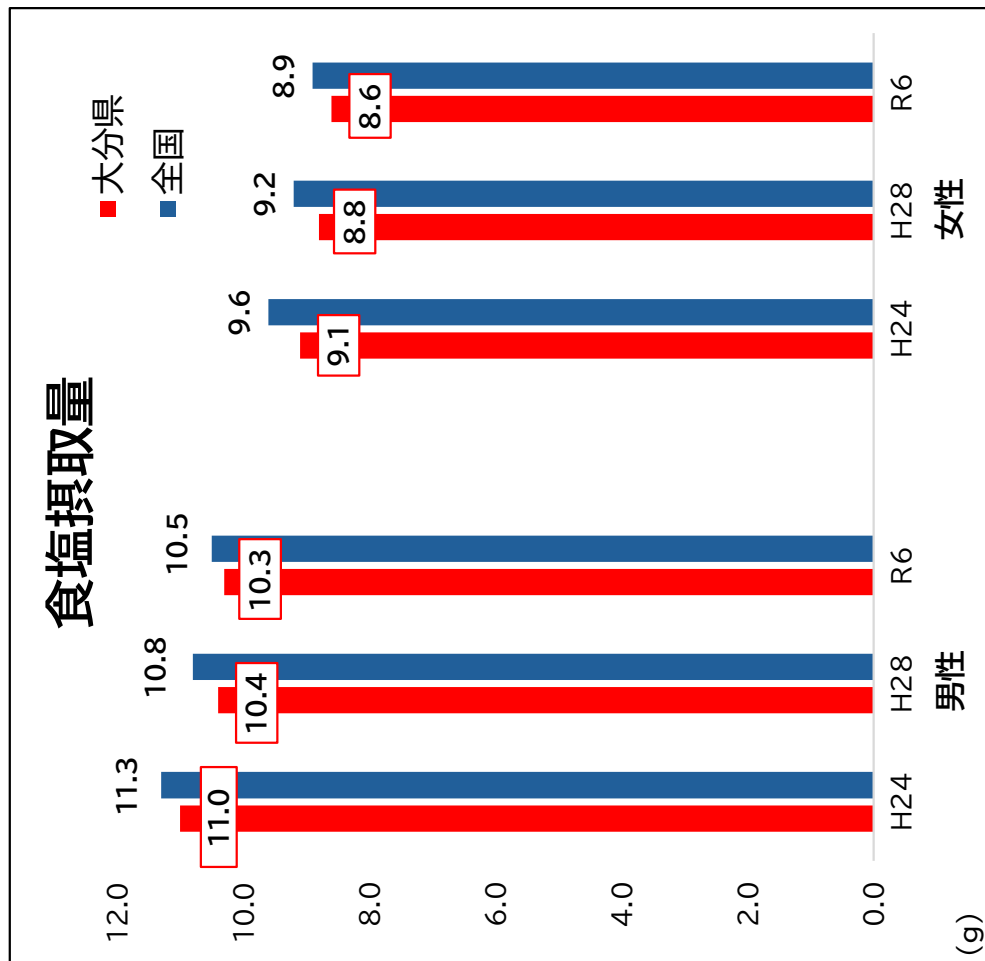


出典:健康経営事業所登録事業所リスト、健康経営事業所認定一覧

3 食塩摂取量・野菜摂取量の推移

- 食塩摂取量は男女ともにゆるやかな減少傾向となっている。全国と比較すると、いずれも低くなっている。
- 野菜摂取量は年度間で増減の変化があるものの、男女ともにゆるやかな減少傾向となっている。全国と比較すると、低くなっている。

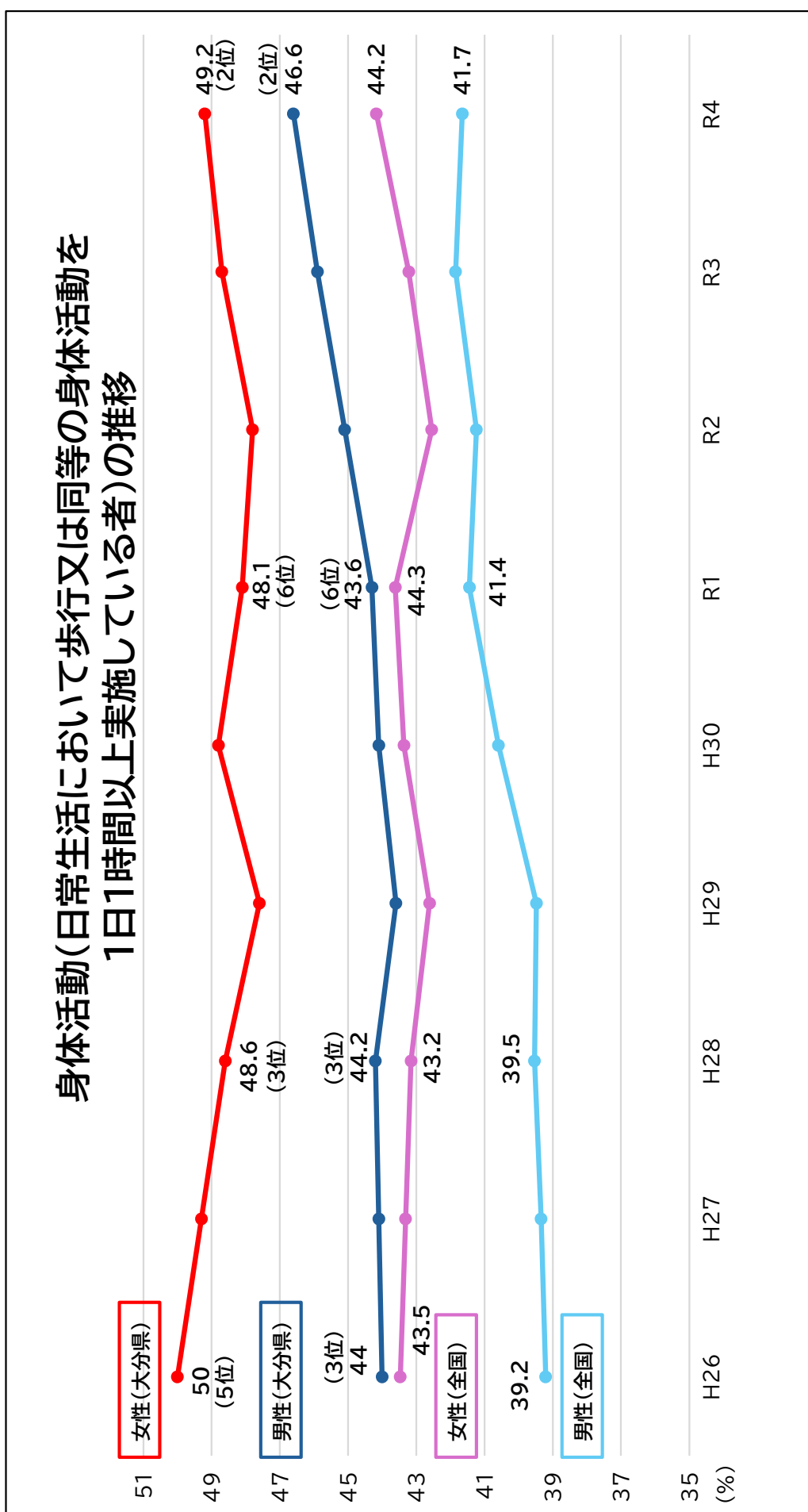
【目標】 第三次生涯健康県おいた21 令和15年度 食塩摂取量 男性 7.5g未満 / 女性 6.5g未満
野菜摂取量 男性・女性 350g以上



出典：厚生労働省「国民健康・栄養調査」

4 身体活動の推移

- 男女ともに全国より高い値で推移している。
(R7－H29) 男性＋2.6ポイント、女性－0.8ポイント
- 全国と比べると上位を維持している。



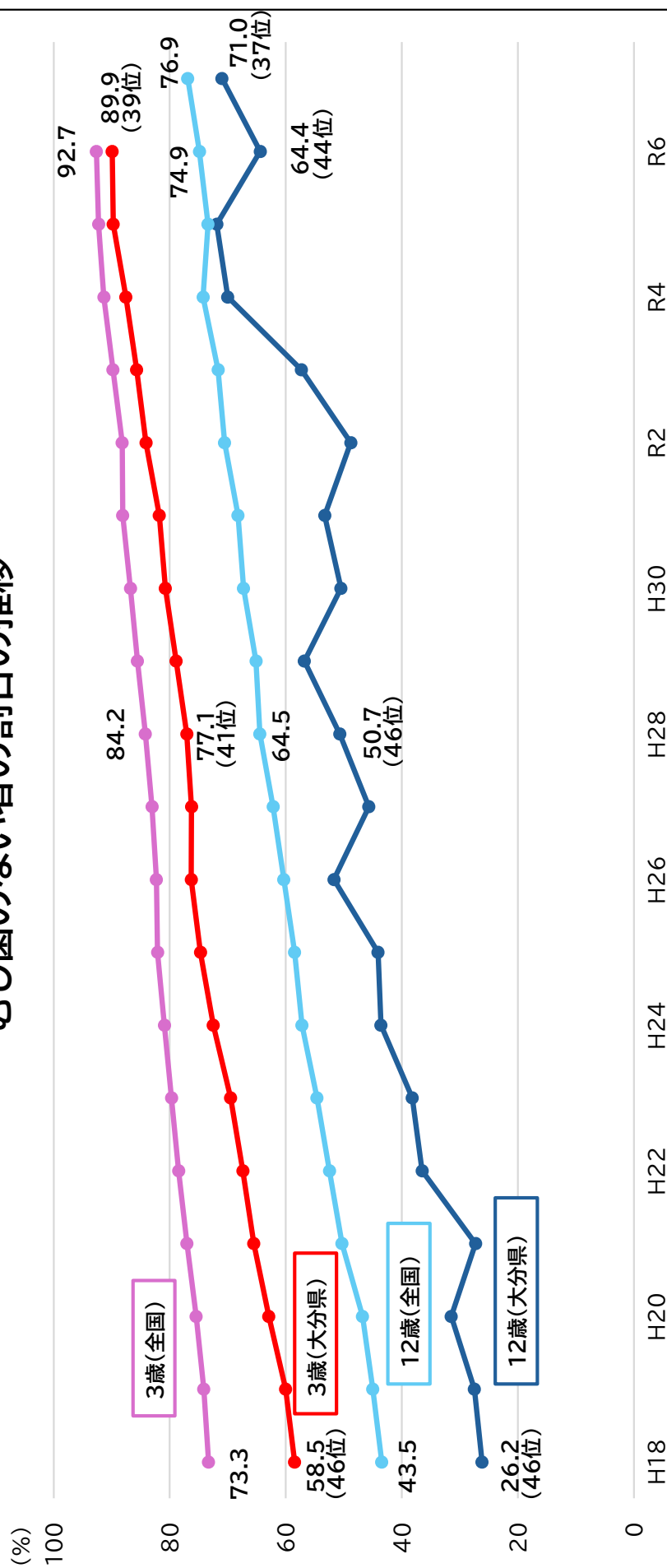
出典:健康寿命補助指標 NDBデータ

5 むし歯のない者の割合の推移

- むし歯のない者の割合(3歳、12歳)は、年々増加している。**3歳児の約9割、12歳児の約7割はむし歯がない状況に改善**している。
(R7-H18) 3歳+31.4ポイント、12歳+44.8ポイント
- 全国と比べると、**3歳、12歳とも全国平均との差は縮小傾向にあるものの、依然として低位**となっている。

【目標】 第二次大分県歯科口腔保健計画 令和15年度 3歳児:95%以上 12歳児:90%以上

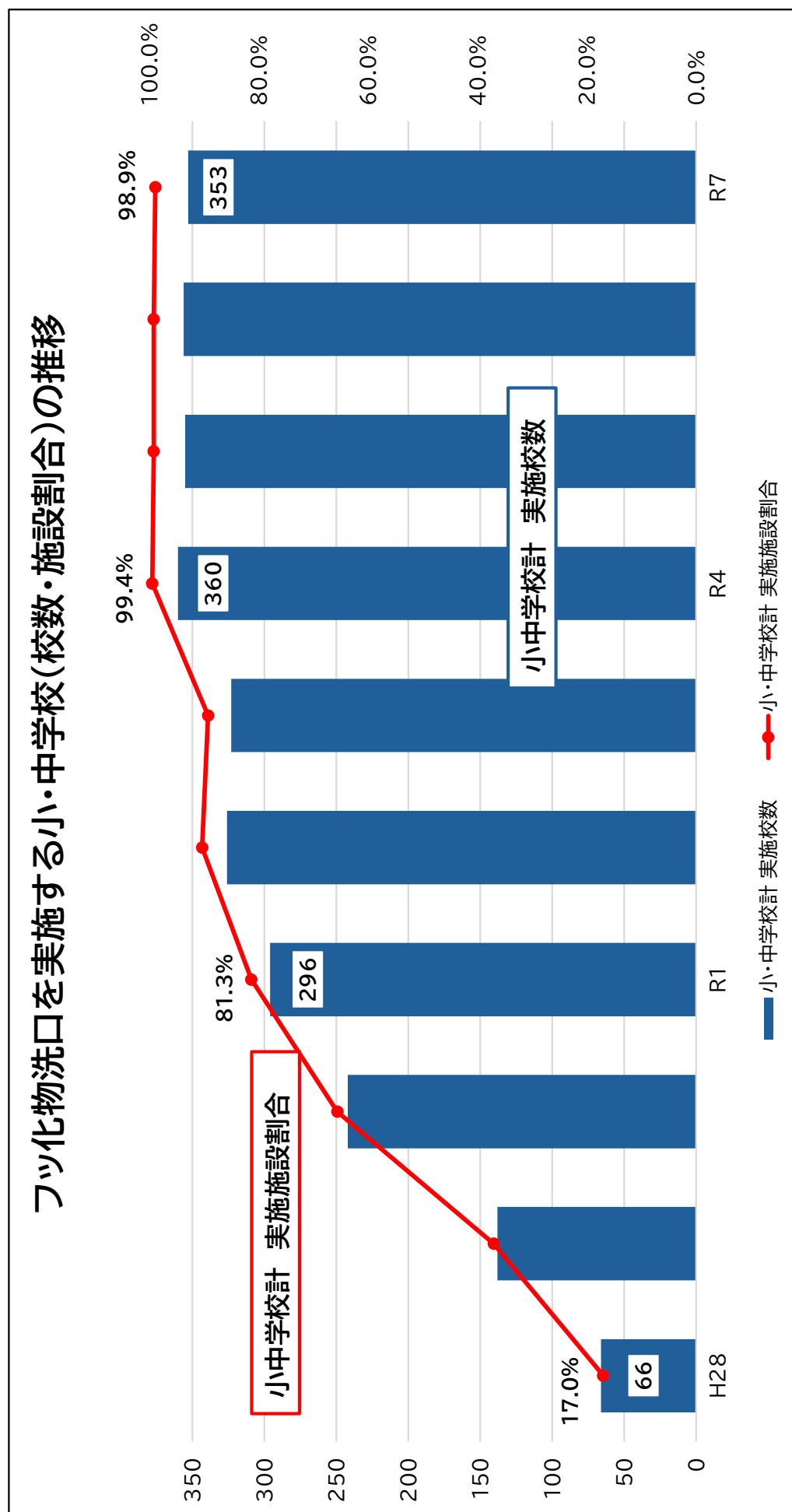
むし歯のない者の割合の推移



出典: 3歳 地域保健・健康増進事業報告、12歳 学校保健統計

6 フツ化物洗口を実施する小・中学校の推移

- 小・中学校でのフツ化物洗口の実施校数は年々増加し、県内全ての公立小・中学校において実施体制が整っている。



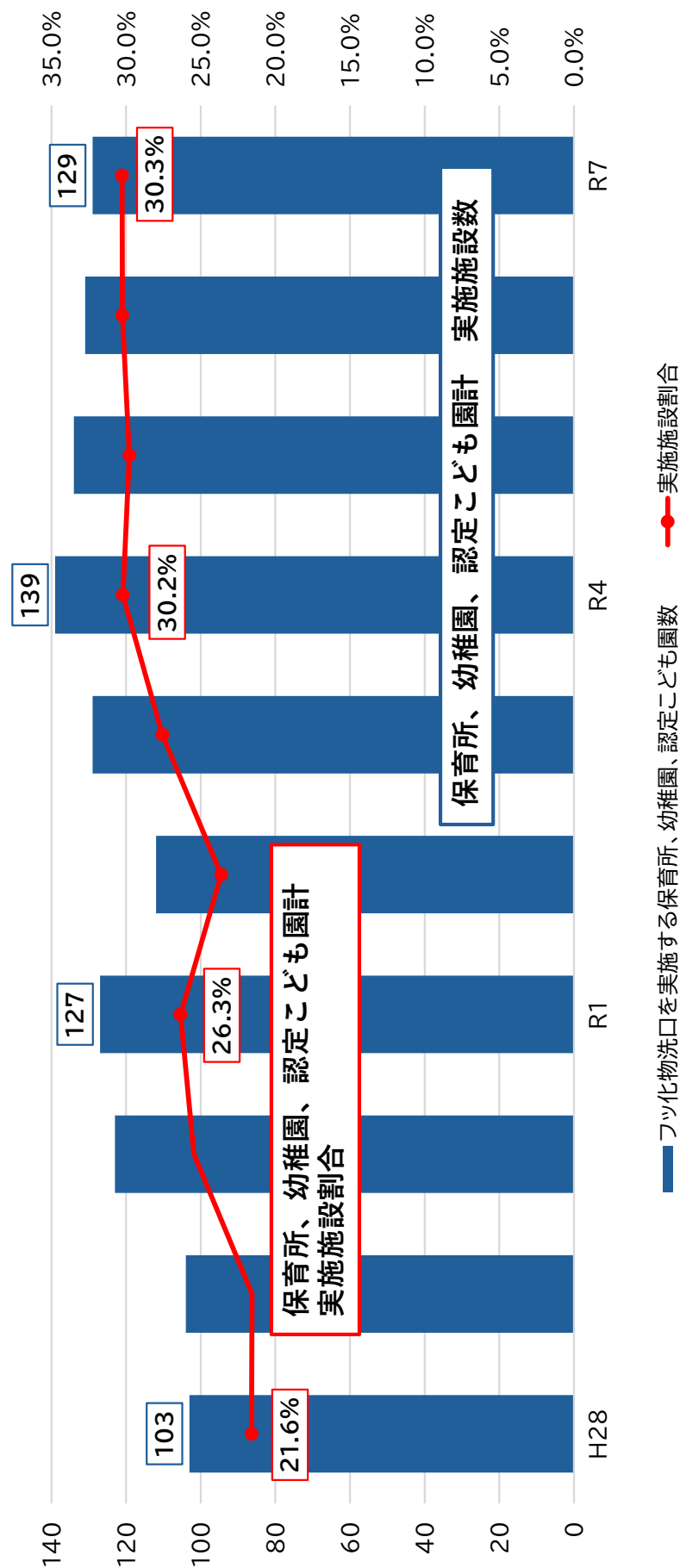
出展: 体育保健課調べ

7 フッ化物洗口を実施する保育所等の推移

- 保育所、幼稚園、認定こども園でのフッ化物洗口の実施設数は、**取組開始の平成15年は5か所だったが、年々増加し129か所まで増加している。**
- 実施設割合は**30.3%**と**低**くなっている。

【目標】 第二次大分県歯科口腔保健計画 令和15年度
フッ化物洗口を実施する保育所、幼稚園、認定こども園数 200か所以上

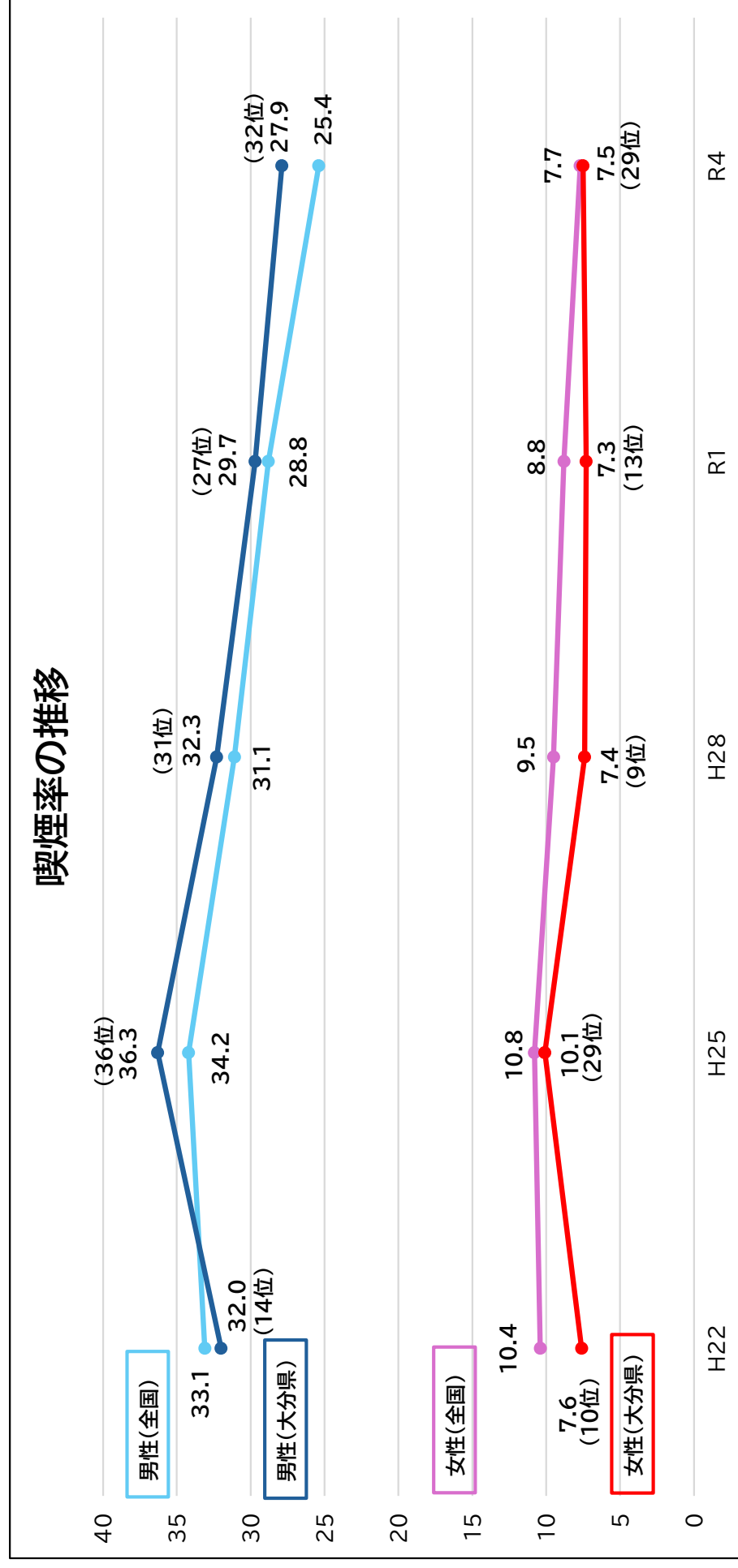
フッ化物洗口を実施する保育所、幼稚園、認定こども園



8 喫煙率の推移

- 喫煙率はゆるやかに減少している。
- 全国と比べると、男性は全国平均より高く、女性は低くなっている。

【目標】 第三次健康県おおいた21 令和15年度
20歳以上の男性の喫煙率 17.5%、20歳以上の女性の喫煙率 3.5%



出典:厚生労働省「国民生活基礎調査」

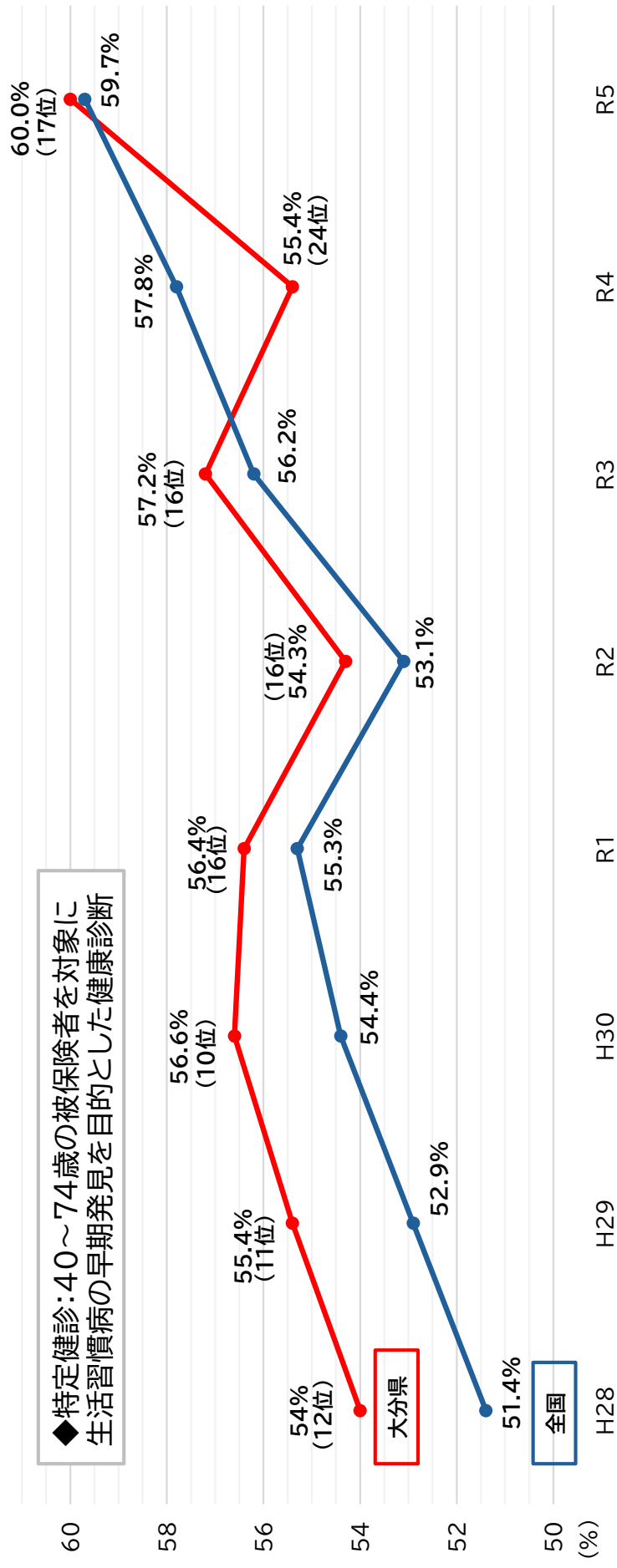
9 特定健診受診率の推移

●全国平均をおおむね上回る水準で上昇している。

●令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により全国的に健診受診率が低下したが、徐々に回復している。

【目標】 第三次生涯健康県おおいた21 令和15年度 70%以上

特定健診受診率の推移

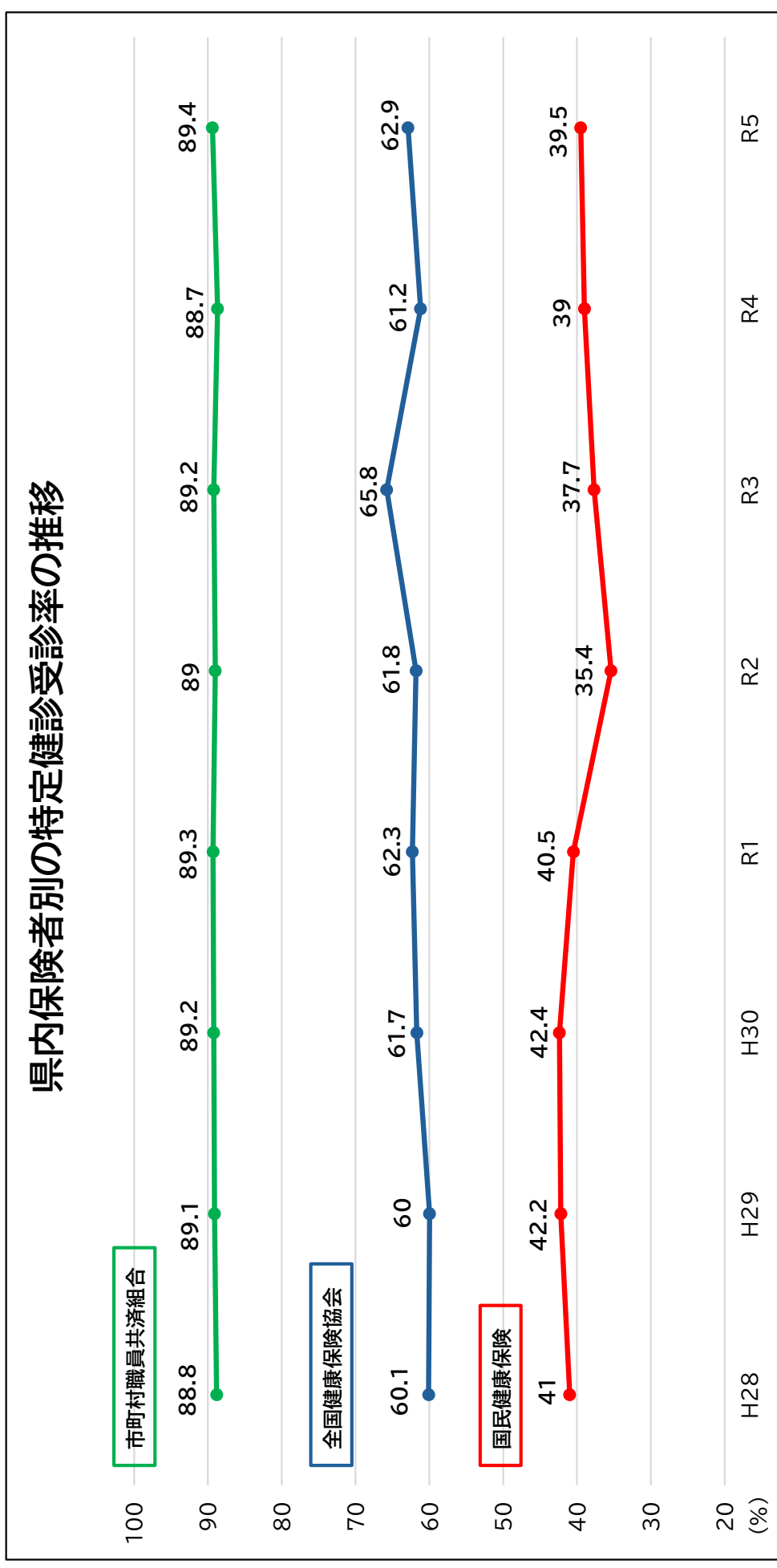


出典:厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」

10 保険者別の特定健診受診率の推移

- 市町村職員共済組合の受診率は、約9割で推移している。
- 全国健康保険協会(中小企業従業員)の受診率は、6割を維持しゆるやかに増加している。
- 国民健康保険(自営業者等)の受診率は、約4割であり、他の2つと比較すると低くなっている。

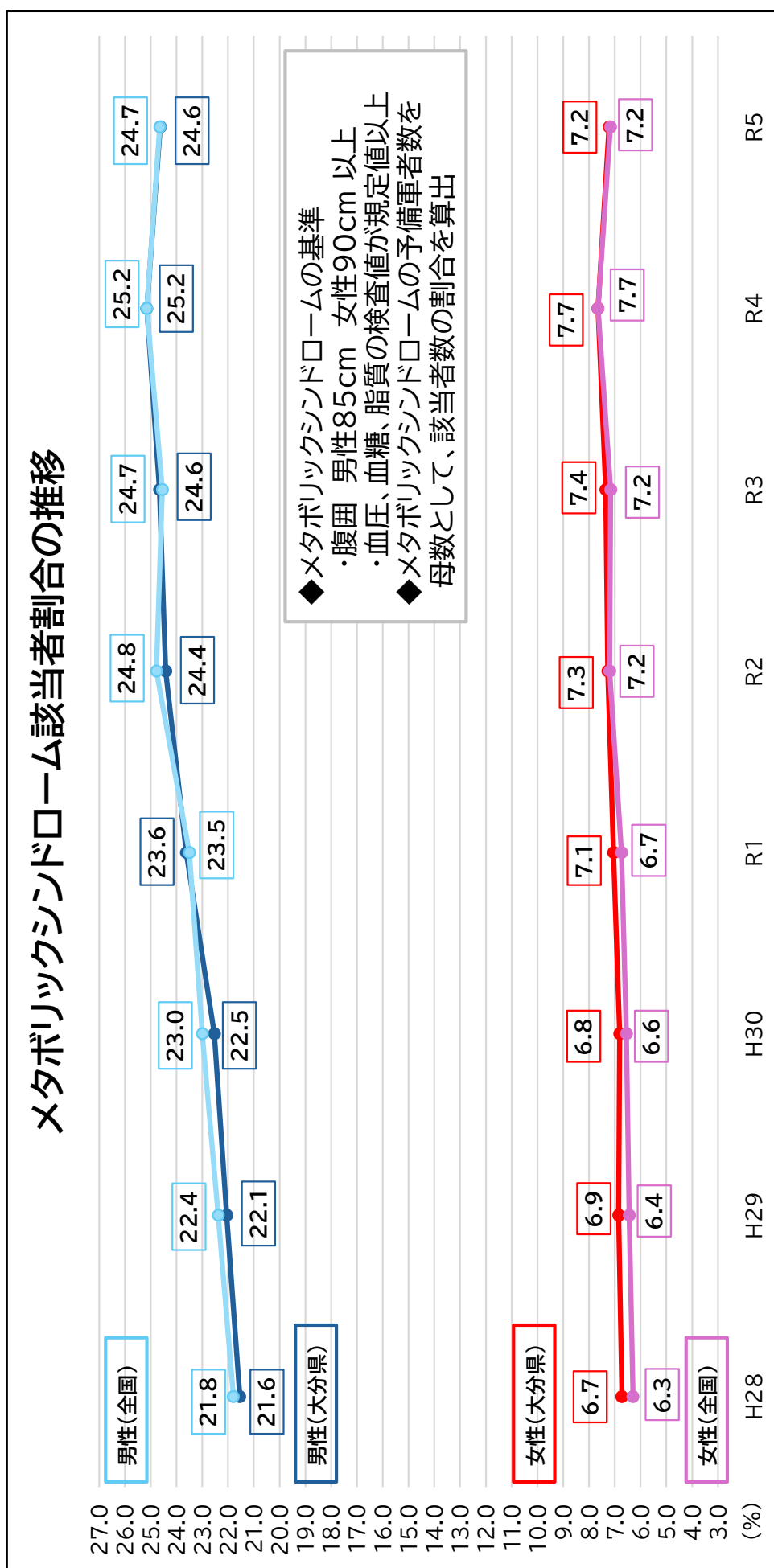
【目標】 第三次生涯健康県おおいた21 令和15年度 70%以上



出典:大分県保険者協議会調べ

11 メタボリックシンドローム該当者割合の推移

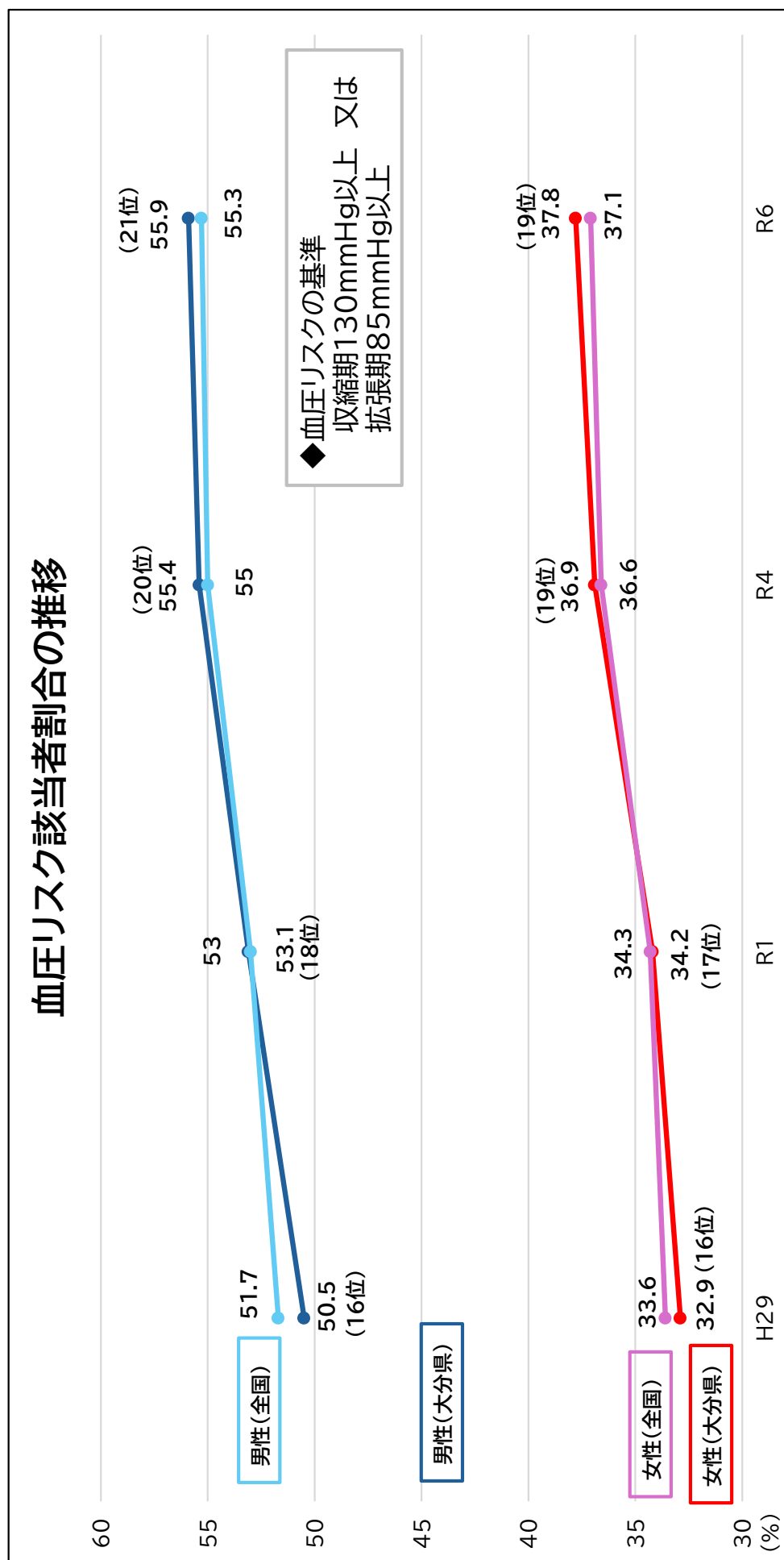
- 男女ともに少しずつ増加している。
(R5-H28) 男性+2.9ポイント、女性+0.5ポイント
- 全国平均と同程度で推移している。



出典：厚生労働省 特定健診・特定保健指導に関するデータ ※全国順位公表なし

12 血圧リスク該当者割合の推移

- 男女ともに増加している。
(R6－H29) 男性＋5.4ポイント、女性＋4.9ポイント
- 全国と比べると中位となっている。



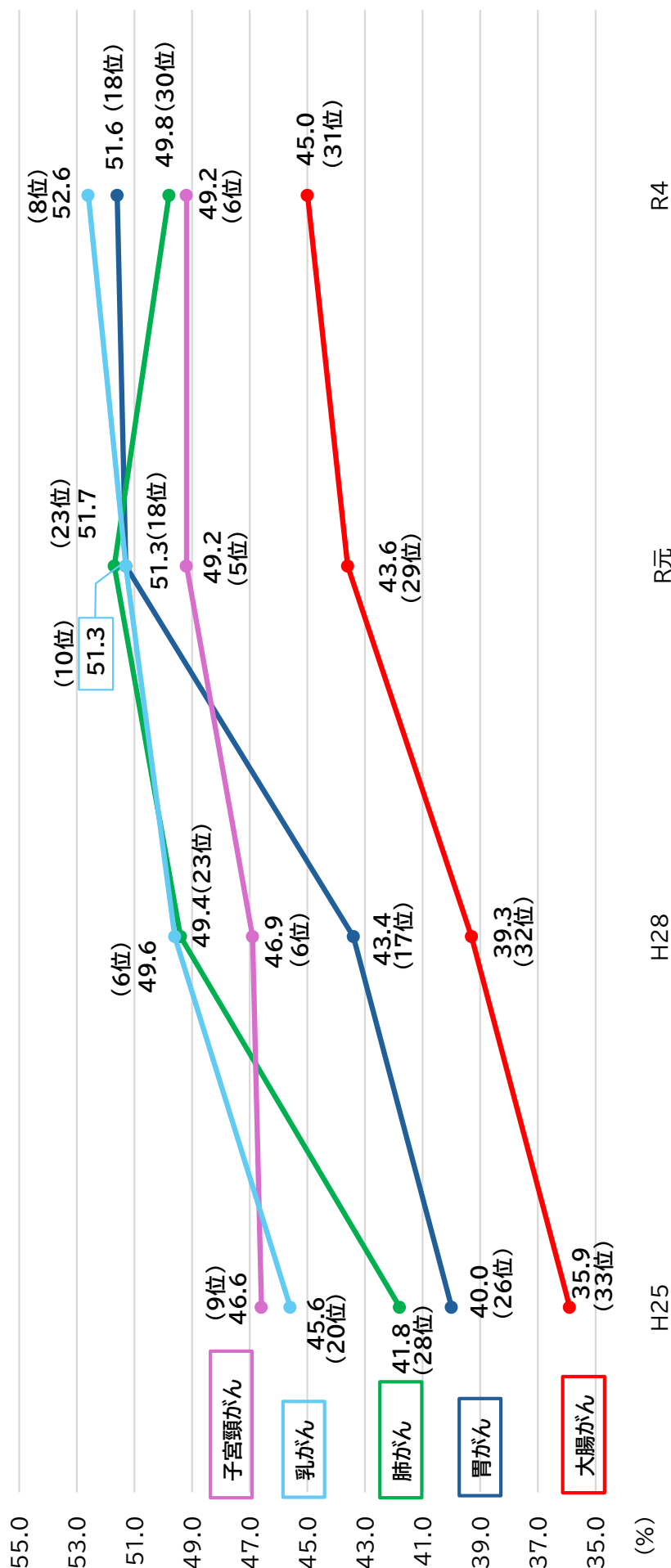
出典：協会けんぽ支部分別スコアリングレポート

13 がん検診受診率の推移

- 5大がんの検診受診率は**いずれも上昇**している。
(R4-H25) 胃+11.6ポイント、大腸+9.1ポイント、肺+8.0ポイント、乳+7.0ポイント、子宮頸+2.6ポイント
- 全国と比べると、**乳がんや子宮頸がんは上位**だが、**肺がんや大腸がんは低位**となっている。

【目標】 第4期大分県がん対策計画 R11年度 5大がんすべて60%

がん検診受診率

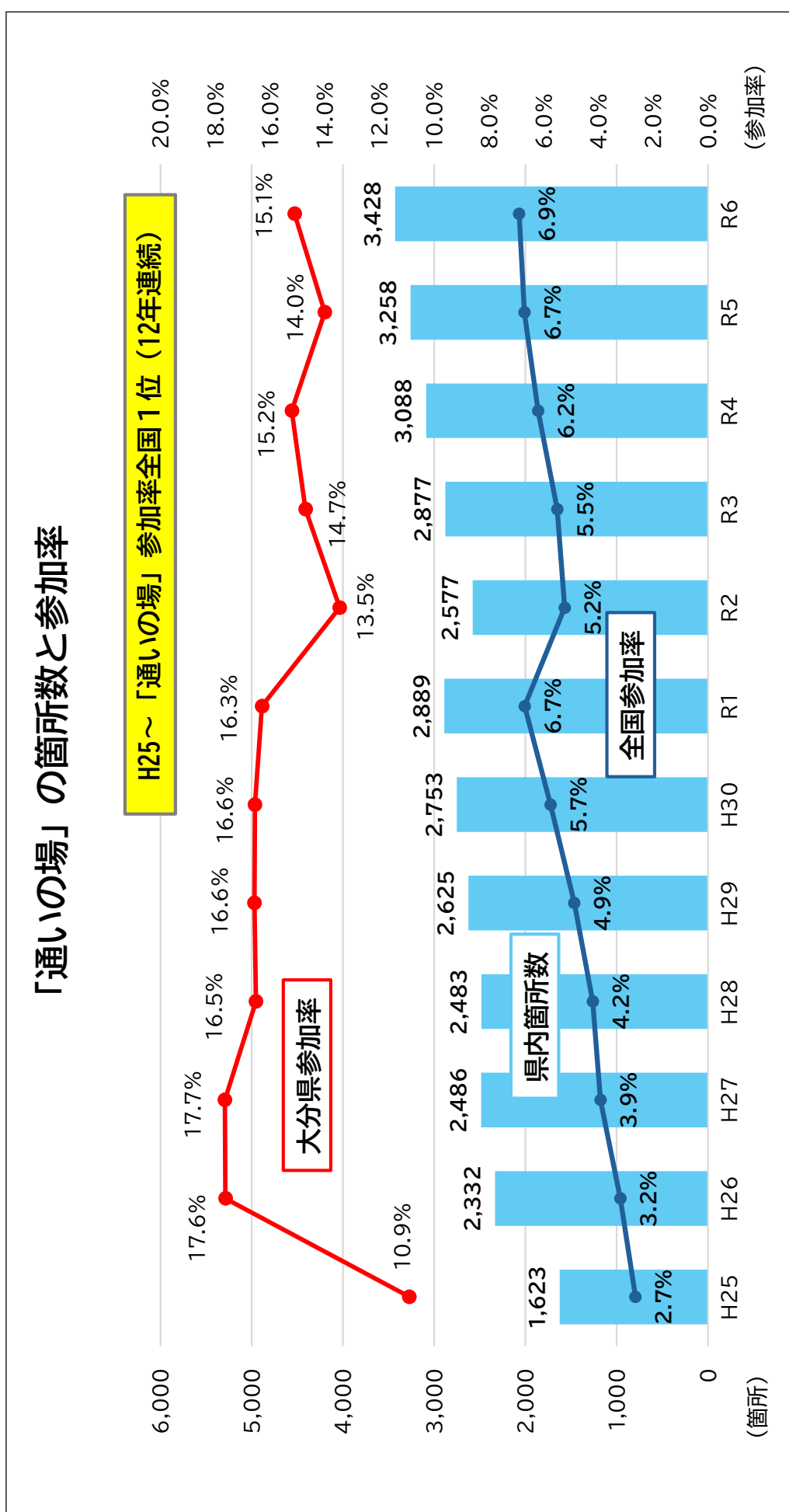


出典:厚生労働省「国民生活基礎調査」

14 通いの場への参加率の推移

- 平成25年度～令和6年度 高齢者の通いの場への参加率※は、12年連続全国1位
- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け参加率が減少。その後回復傾向にあるものの、コロナ禍前の水準にまでは戻っていない。

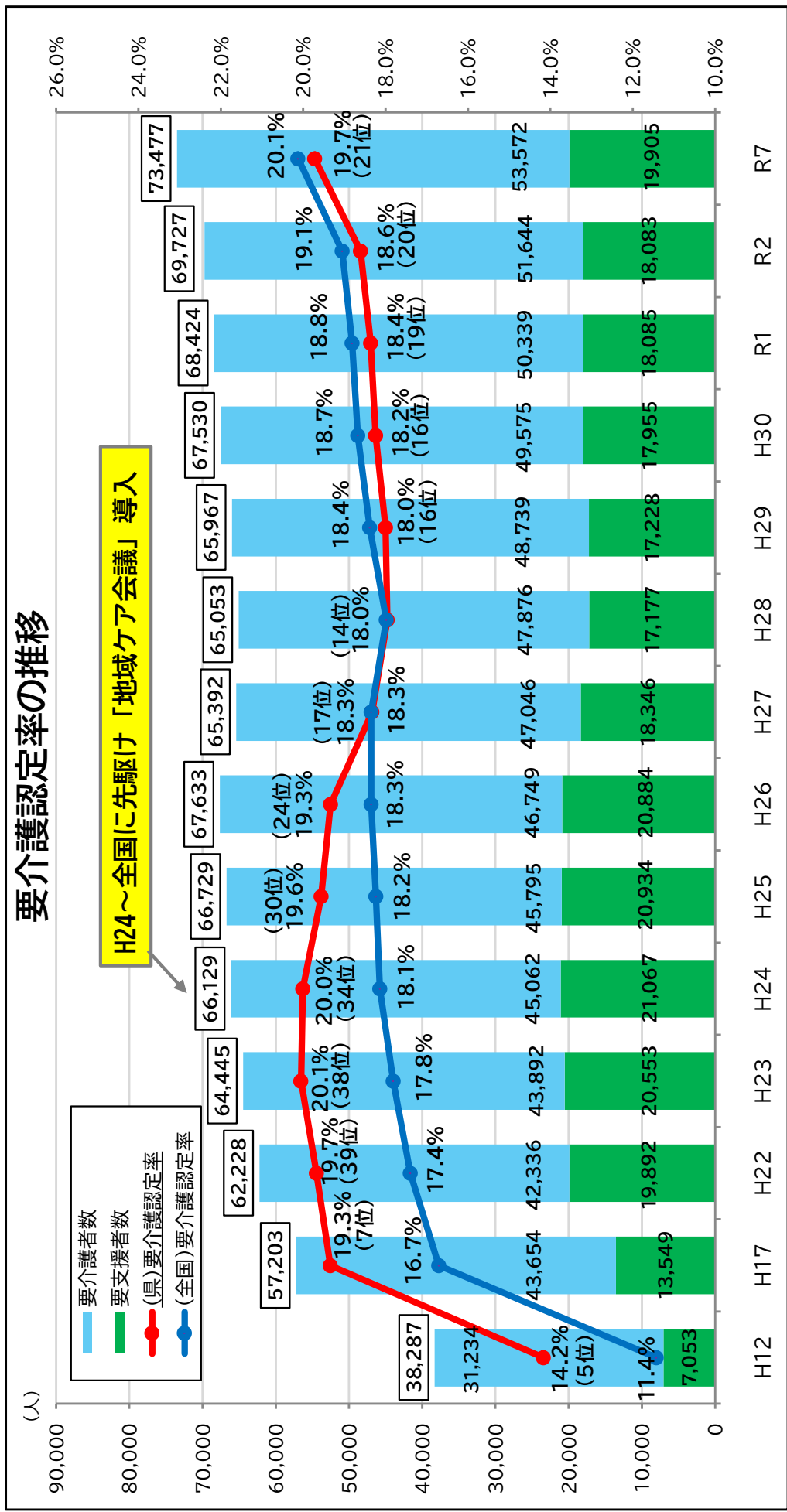
※通いの場への参加率＝通いの場に月1回以上通った参加者の実人数÷高齢者（65歳以上）人口



出典：厚生労働省「介護予防・日常生活支援総合事業等（地域支援事業）の実施状況に関する調査」

15 要介護認定率の推移

- 平成12年度～ 要介護認定率は全国平均を上回る率で推移
平成22年度の要介護認定率 19.7%(全国ワースト9位)
- 平成24年度～ 全国に先駆けて全市町村での地域ケア会議等を実施したことで好転
- 平成29年度～ 全国より低く推移



出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

1 県民総ぐるみで取り組む機運の醸成

(1)健康寿命日本一おおいた創造会議【平成28年度～】

県民総ぐるみの取組には、企業や団体との連携・協働が不可欠のため、**保健医療福祉団体、経済団体、報道機関、行政など39団体が一体となって進める**ために設置

(2)「健康寿命日本一おうえん企業」登録制度【平成28年度～】

企業のCSR活動の一環として、**県民の運動習慣、栄養バランス、社会環境等の改善を応援する企業**を登録。登録企業から物資、場所、人材、媒体などを提供いただき、**おうえん企業相互や行政と連携した取組**を実施。(登録数:令和7年度末時点 162企業)

(3)みんなで延ばそう健康寿命推進月間【平成28年度～】

毎年10月を「みんなで延ばそう健康寿命推進月間」とし、**創造会議の構成団体、おうえん企業、関係団体**が中心となって様々な健康づくりイベントを実施し、**県民の健康づくりへの参加を促進**

(4)県独自の健康寿命評価指標(13項目)を活用した市町村の取組支援【令和3年度～】

健康課題を見える化した**健康寿命評価指標(13項目)**を活用し、**課題解決に向けて市町村が実施する事業に対して支援**

(補助率:1/2以内、県が示す重点項目を含む2項目以内に取組む場合には2/3以内)



健康寿命日本一おおいた創造会議



健康寿命日本一おうえん企業

「めざせ!! 健康寿命日本一」ポスター

2 事業所ぐるみの健康づくりに向けた支援

(1)健康経営事業所の登録・認定促進に関する取組【平成26年度～】

- ・全国健康保険協会大分支部と連携し、「一社一健康宣言」に登録した事業所に対する登録勸奨
- ・保健所の事業所訪問や健康経営セミナーにより、登録の働きかけや認定に向けたアドバイスを実施
- ・優秀健康経営事業所の顕彰及び優良事例の横展開
- ・おうえん企業による啓発パンフレットを活用した普及啓発



健康経営事業所パンフレット

(2)健康経営事業所に対する健康づくりに向けた支援【令和2年度～】

事業所の就業環境に合った作業改善や運動などの健康づくりを支援するため、理学療法士等の専門家による「おおいた心と体の職場環境改善アドバイザー」を養成し派遣

3 美味しい減塩食や野菜摂取の普及

(1) うま塩もつと野菜プロジェクトの推進【平成26年度～】

量販店や食品メーカー、大学等と連携した食環境の整備を進めるため、美味しい減塩食や野菜摂取を普及する「うま塩もつと野菜部会」を設置し、普及啓発や情報発信を実施

(2)中食、外食等における「うま塩もつと野菜」メニューの開発・提供【平成26年度～】

- ・部会員である量販店や食品企業との連携による健康な惣菜・弁当の商品開発・提供
- ・教育委員会と連携した「うま塩もつと野菜給食」の提供



「うま塩もつと野菜」お弁当

4 健康アプリの利用促進および健康意識の向上

- (1) 登録者拡大のためのPR活動【平成30年度～】
健康寿命日本一おうえん企業による周知や登録支援、PRイベントやキャンペーンを実施
- (2) 運動定着に向けた取組【平成30年度～】
職場対抗戦やセブン-イレブン等おうえん企業との連携企画を実施
- (3) 食生活・歯科口腔保健・健診等に関する取組【平成30年度～】
うま塩・野菜たっぱりのお弁当キャンペーン、健康診査・がん検診・歯科健診キャンペーン等、生活習慣の改善を促す取組を実施
- (4) 健康意識向上に向けた情報提供【令和7年度～】
日常生活における健康づくりに資する情報をコラムやお知らせで配信
- (5) 市町村との連携【平成30年度～】
市町村の健康イベントや施設利用等(ミッションの登録、事業でのアプリ活用など、市町村連携を推進



健康アプリ「あるとつく」



健康診査・がん検診・歯科健診キャンペーン



食の健康応援団お弁当キャンペーン

5 歯と口腔の健康づくり

(1) 大分いい歯の8020推進月間【平成26年度～】

毎年11月8日を「いい歯の日」、11月を「大分いい歯の8020推進月間」とし、関係機関と連携し、歯と口の健康づくりに関する正しい知識を普及するための**広報や講演会等**を実施



「大分いい歯の8020推進月間」普及啓発ポスター

(2) フッ化物洗口等による効果的な歯科口腔保健対策の推進【平成15年度～】

- ・むし歯予防を目的とし、**保育園、幼稚園、認定こども園でのフッ化物洗口**を推進
- ・フッ化物塗布やフッ化物洗口等を実施する施設・市町村等に対して、技術的・専門的な支援を実施

(3) 事業所ぐるみでの歯科口腔保健対策の推進【平成5年度～】

事業所に対する**歯科出前講座**を通じて、成人期の歯科疾患予防や定期健診の必要性等に関する普及啓発を実施

6 喫煙率の低下に向けた支援

(1) 受動喫煙防止や禁煙に関する普及啓発【令和元年度～】

- ・**世界禁煙デー**及び**禁煙週間**を中心として、**受動喫煙防止や禁煙に関する普及啓発**を実施
- ・児童生徒に対して、講演会の開催等を通じて、**学校や地域で発達段階に応じた喫煙防止教育**を実施

(2) 飲食店を中心とした受動喫煙防止に関する普及啓発及び指導【令和元年度～】

飲食店を中心として、**不特定多数の者が利用する施設等**に対して、**普及啓発及び指導**を実施

(3) 禁煙外来医療機関や禁煙支援薬局の情報提供【令和2年度～】

年に1度調査を行い、県ホームページ等を通じて、**禁煙支援外来医療機関や禁煙支援薬局の情報**を提供

(4) 禁煙支援従事者研修会の開催【平成23年度～】

医師、薬剤師、保健師、行政職員等の禁煙支援従事者向けに、**最新情報の周知や技術の向上に努めるための研修会**を開催

7 特定健診受診率の向上

(1) 特定健康診査個別健診集合契約 【平成30年度～】

市町村ごとに医療機関と個別健診の契約をする従来の方式から、市町村が複数の医療機関と同じ条件で特定健康診査の契約を行う集合契約へ転換し、居住市町村に関わらず受診できる環境を整備

(2) 受診率向上に向けた情報発信 【令和3年度～】

- ・特設Webサイトにより受診の重要性や受診可能医療機関等の情報を発信
- ・テレビCM、Web広告、ラジオ放送、ポスターを活用した受診勧奨広報の強化

8 がん検診受診率の向上

(1) がん登録 【平成23年度～】

県内医療機関の協力ののもと、がん対策の基礎となる情報を収集・分析した報告書を毎年公表するとともに、がん対策の効果的推進に活用

(2) がん検診の精度管理 【平成28年度～】

がん検診データの集計結果をもとに検診精度管理部会を開催し、現状や課題、対策を検討

(3) がん征圧月間(9月)・ピンクリボン運動(10月)による普及啓発活動 【令和4年度～】

- ・10月1日「ピンクリボンデー」に合わせて、県内各所(商店街、病院、公共施設等)をピンク色にライトアップ
- ・10月にオートポリス(SUPER GT)や大分県農林水産祭での普及啓発ブースの設置、イベントでの周知、バス広告等

(4) がん検診受診率向上対策会議 【令和4年度～】

各市町村がん検診担当者が、県内のがん登録情報や検診精度管理状況、各市町村の取り組み等を共有し意見交換を行うことにより、検診受診率向上対策を検討



普及啓発イベント(オートポリス)

9 介護予防、自立支援・重度化防止の取組の推進

(1) 地域ケア会議の導入・拡大【平成24年度～】

全国に先駆けて、医療・介護等の多職種が協働して個別ケースのケアマネジメント支援等を行う「地域ケア会議」の立ち上げに取り組み、地域ケア会議への専門職等のアドバイザーや広域支援員の派遣を実施。25年度末には全市町村で開催

(2) 自立支援型サービスが提供できる事業所の育成【平成26年度～】

- ・「生活機能向上マニュアル」、「自立支援ヘルパー実務マニュアル」を作成し、自立支援に資するサービスを積極的に進める事業所の育成を推進
- ・平成30年度以降は、掃除や入浴、買い物など、身の回りのことができなくなった方が再びできるように、リハビリ専門職が原則3か月間、集中的にサポートし改善を目指す短期集中予防サービスの立ち上げを支援。令和4年度から全市町村で実施

(3) 住民主体の介護予防の推進【平成24年度～】

「めじろん元気アップ体操」の普及や住民リーダー向けの「地域の介護予防活動支援マニュアル」を作成し、通いの場の立ち上げを支援。併せて、平成26年度からは、リハビリ職の派遣による助言・指導を行うとともに、令和6年度からはeスポーツ、認知症予防教室など、活動の多様化に向けた支援を展開



めじろん元気アップ体操パンフレット



めじろん元気アップ体操パンフレット



短期集中予防サービス



通いの場の様子

「健康寿命日本一おおいた創造会議」における取組報告

地域の健康増進をサポートする取組みご報告

令和8年8月26日
明治安田生命相互保険会社

④健康経営認定支援サービスの提供

-34-

[illegible]

○健康測定会の実施

○スポーツを通じた取り組み

「MYスポーツデー」や「サッカー教室」「U9サッカー大会」を開催

[illegible]

健康チェック

～従業員のみなさまの健康増進意識の向上をお手伝いさせていただきます～

ご要望に合わせ、以下の健康測定会を実施いたします

血管年齢測定

パジエック

脳年齢測定

自律神経
チエックカー

- 指をセンサーに挟むだけで血管年齢を測定
○測定時間は18秒ほど
- 機器に手をかざすだけで、野菜摂取レベル・
推定野菜摂取量を測定
○野菜摂取量より、生活習慣の改善を図る
○測定時間は30秒ほど
- 「数字記憶」「言葉の記憶」「空間認知力」「
論理力」「変化推理」の5項目から検査
○認知機能の急激な低下(脳年齢)を測定
○測定時間は、1つの検査につき2分ほど
- 指をセンサーに挟むだけでストレス度・
自律神経生活様度を測定
○測定時間は30秒ほど

担当名

- いずれの測定も無料で実施いたします
- 定期的に測定会を実施することで、
効果的に従業員のみなさまの健康増進に
向けた取り組みを推進いたします
- その他、不明な点がございましたら
担当までご連絡ください

明治安田 × Trinita

MYスポーツDAY

つなひき大会
参加者特典①
当日の大会プログラム(※紙本C)
カーゲームチーム(※紙本C)
観戦無料!

2026 11.14 9:00~13:00
大分スポーツ公園
多目的広場

優勝賞品
お食事券
30,000円分

つなひき大会
参加者特典②
決勝・準決勝に
残ったチームは
ドーム内で試合実施

※優勝賞品
大会賞品 11,000円分
大会賞品 11,000円分

【観戦席指定】大分ドームC

当日開催イベント

つなひき大会
・全体的なメインイベント!
・会場/団地で盛り上がりましょう!
・優勝者を目指して挑戦!

ミニサッカー

・空き時間にチームで参加!
・チーム一斉で応援も!
・キックターゲット
・高跳びを目指して挑戦!

笑いき

・子ども大人楽しめる!
・子ども大人も楽しめる!

スポーツチャ

ゲートボール体験会
・初心者でも気軽に体験!
・初心者でも気軽に体験!

MYスポーツDAY「つなひき大会」募集要項

内容	開催スケジュール(予定)
24 チーム ・1チーム6人制 ・選手登録8名まで ・11月22日までに登録(2名までの登録とする) ・(選手入会自由、男女の人数不限) 先着順で申込受付(選手チーム別抽選あり) 運動しやすいつなひき大会(長袖推奨)・ シューズ・ウェア(長袖推奨)についてないもの・ タオル・飲み物など	受付 8:30 - 9:30 11月14日 大分県立大分体育館 9:30 - 11:20 11月14日 大分県立大分体育館 11:20 - 11:30 選手登録 11:30 - 12:20 選手登録 12:45 - 12:55 選手登録 12:55 - 13:00 選手登録 13:00 - 16:00 トリニティ24試合(選手登録) ※参加チームには11月14日に事前に参加チームが発表

申込締切 10月30日 まで

※定員になり次第締め切ります

申込方法 別紙(参加申込書)もご記入ください。
別紙に貼付してお返しください

【主催】 大分県サッカー協会 大分県サッカー協会 大分県サッカー協会 大分県サッカー協会 大分県サッカー協会

【協力】 Trinita

【後援】 大分県サッカー協会 大分県サッカー協会 大分県サッカー協会 大分県サッカー協会 大分県サッカー協会

○大分合同新聞の三者鼎談

○小野伸二サッカー教室

[illegible]




リーグ × 小野伸二 スマイルフットボールツアー for a Sustainable Future supported by 明治安田

リーグ特任理事の小野伸二氏が講師をつとめる
 スペシャルなサッカー&サステナ教室です！
 ご参加申し込みください

実施日時
 2026. 10.25 (日)

プログラム概要
 1 小学生4～6年生の部: 09:00～10:30 (08:30受付開始)
 2 小学生1～3年生の部: 11:00～12:45 (10:30受付開始)

定員
 小野伸二氏が講師をつとめるサッカー教室(約60分)「サッカーと氣候」について親子で「知る」サステナートーク(約10分)

会場
 1 2 大分スポーツ公園 多目的広場
(当日の受付場所等の詳細は、当日近隣通利時に別途ご案内します)
〒870-0126 大分市大字溝原1351番地
■公共交通機関 (バス) でのアクセスについて
大分駅南3番乗り場より「パークアレイス大分行き (下郡経由)」にて「大分スポーツ公園南」にて下車、大分駅南6番乗り場より「パークアレイス大分行き (萩原経由)」にて「大分スポーツ公園南」にて下車、詳細は、大分バスHPをご確認ください。
■名車でのアクセスについて
クラブHPをご確認ください。会場近隣駐車場をご利用ください。

参加費 無料
※初参加もOK
※保護者の同伴が必要です。



実施日時
 2026. 10.25 (日)

プログラム概要
 1 小学生4～6年生の部: 09:00～10:30 (08:30受付開始)
 2 小学生1～3年生の部: 11:00～12:45 (10:30受付開始)

定員
 小野伸二氏が講師をつとめるサッカー教室(約60分)「サッカーと氣候」について親子で「知る」サステナートーク(約10分)

会場
 1 2 大分スポーツ公園 多目的広場
(当日の受付場所等の詳細は、当日近隣通利時に別途ご案内します)
〒870-0126 大分市大字溝原1351番地
■公共交通機関 (バス) でのアクセスについて
大分駅南3番乗り場より「パークアレイス大分行き (下郡経由)」にて「大分スポーツ公園南」にて下車、大分駅南6番乗り場より「パークアレイス大分行き (萩原経由)」にて「大分スポーツ公園南」にて下車、詳細は、大分バスHPをご確認ください。
■名車でのアクセスについて
クラブHPをご確認ください。会場近隣駐車場をご利用ください。

参加費 無料
※初参加もOK
※保護者の同伴が必要です。

明治安田
 TITLE PARTNER
協賛事業: リーグ×サステナ教室ツアー

明治安田 | リーグ
 協賛特設サイトはこちら!



JLEAGUE

「健康寿命日本一おおいた創造会議」における取組報告

SUPER GTレースにおけるピンクリボン運動の推進について

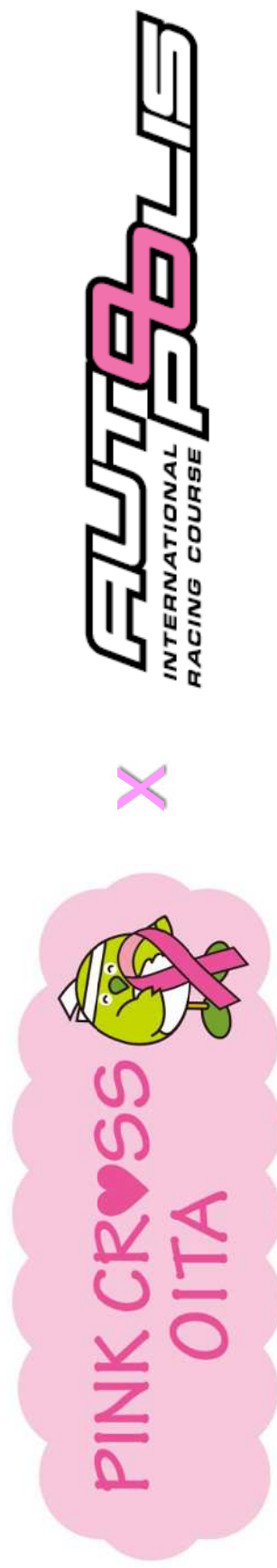
令和8年8月26日
株式会社オートポリス

SUPER GTレースとは

- SUPER GTシリーズは、日本で最も人気のある自動車レースで、日本国内7大会、海外1大会で構成され、シリーズの動員は約40万人を数えます。
- オートポリスにおける最大規模となる本レースは、毎年ピンクリボン運動期間中の10月に開催しており、弊社として令和5年から同運動の取り組みをスタートしました。



- ピンクリボン運動の取り組みを開始するにあたって、大分県民健康増進課様、福岡県でピンクリボン運動を推進されている認定NPO法人ハッピーマンマ理事の古川様のお力添えをいただけることとなりました。
- 大分県健康増進課様からのご示唆により、令和6年には地元大分県でピンクリボン運動を推進されているピンクリボン大分中澤先生からもご支援をいただけたこととなり、同団体ご協賛企業様から温かいご協賛をいただくなど、活動の幅が一層広がりました。同年からは弊社とピンクリボン大分様との共同の事業として取り組みんでいくこととなりました。
- また、大分県民健康増進課様のご尽力により、健康寿命日本一おうえん企業様への呼びかけができ、令和7年から会場内で実施しているピンクリボン・クイズラリー参加賞の賞品を数多く無償でご提供いただいております。



令和7年ピンクリボン運動の取り組みーその準備

- 各種制作物に使用するシンボルロゴを定め、スタッフが身に着けるバッジ、運営車両に貼るステッカーを用意しました。

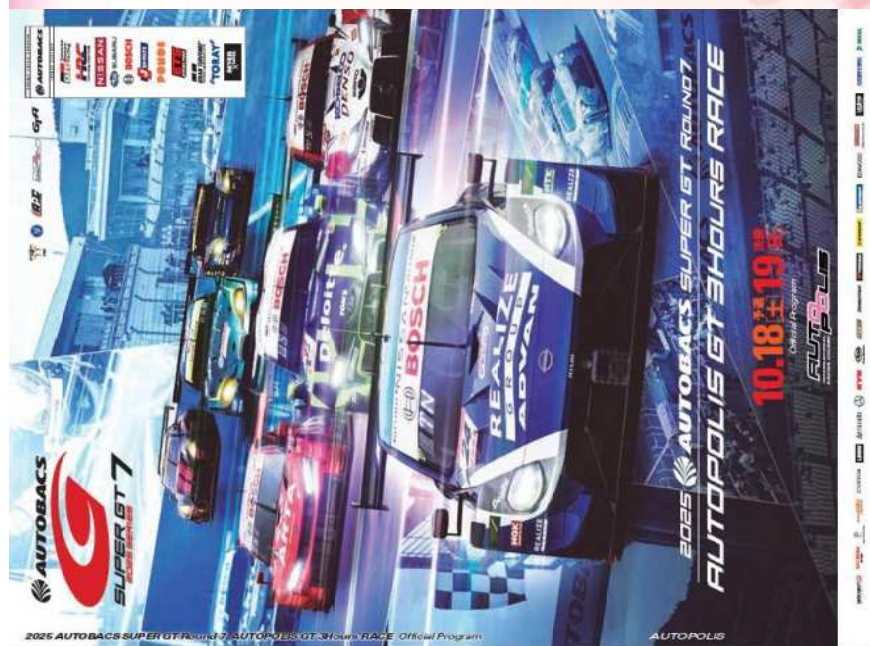


- また、プレスリリースを発行し、各媒体に取り上げていただくなど、広報活動に努めました。

令和7年ピンクリボン運動具体策①

【公式プログラムによる乳がん検診呼びかけ】

- 6,000部製作した公式プログラムの中にピンクリボン運動のページを設け、乳がん検診とブレスト・アウェアネスを呼びかけました。



令和7年ピンクリボン運動具体策②

【イベント広場出展】

- イベント広場にブースを設け、パネル展示、触診体験コーナー設置、チャリティグッズ販売を行いました。



ピンクリボン大分・認定NPO法人ハッピーマンマ・
大分県民健康増進課・西部保健所・
大分県済生会日田病院のスタッフ

令和7年ピンクリボン運動具体策③

【クイズラリーコーナー設置】

- イベント広場内ピンクリボン運動ブース内にクイズラリーコーナーを設け、乳がんに関する正しい知識の獲得推進、クイズラリー参加者を対象に健康寿命日本一おうえん企業様ご提供品の配布を行いました。



- クイズラリーには495名の方々にご参加いただき、同時に実施したアンケートでは、96%の方々に乳がんへの理解が深まったとのご回答をいただきました。

【大型ビジョンによるがん検診受診促進】

- 大分県様制作の動画を、グラนด์スタンド前の2台、ファイナルコーナースタンド前の1台、計3台の大型ビジョンで都度放映しました。



【オフィシャルステージでのピンクリボン運動呼びかけ】

- 10/18(土)と10/19(日)の両日、オフィシャルステージにて大分県民健康増進課様によりピンクリボン運動のあらましと乳がん検診の大切さをアピールいただきました。



【乳がん経験者様向けキャンペーンの実施】

- 乳がんを経験された方を元気づけ、寄り添う施策として、乳がん手術を受けられたご本人とご家族(抽選で2名1組×2組様)を対象に、天ヶ瀬温泉「ryokan 天龍」(天然温泉付和洋室ツイン)ご宿泊+SUPER GTロイヤルルームウエストウイング観戦チケットをセットにしたプレゼントキャンペーンを実施しました。



- 当選された方からは、「最高に素晴らしい旅館でした。スタッフ皆さんの温かいおもてなしで本当に癒されて お部屋もお風呂がついていて、久しぶりに一人ゆっくりお風呂を堪能できました」、「決勝日のグリッドウォークには参加出来て推しのマシンを間近で見れたのは本当に良かったです」とのお声を頂きました。

- SUPER GTオートポリス大会では、多くのお客様にご来場いただきましたことから、相当数の方々にピンクリボン運動および乳がん検診の大切さをご認識いただけたと評価しております。

総入場者数(公式発表)	10月18日(土)晴れのち雨	10,000人
	10月19日(日)雨のち曇り	16,000人
	2日間計総入場者数	26,000人

- 株式会社オートポリスとピンクリボン大分では、乳がんで悲しんだり苦しんだりする人を一人でも少なくしたいという思いを、大分県県民健康増進課様、認定NPO法人ハッピーマシマ様と共有し、今後とも微力ながら本運動に取り組んでまいります。

大分県熱中症対策部会の新設

大塚製薬株式会社
大分県健康政策・感染症対策課

熱中症対策強化に向けた部会新設について

経緯

- ・5月18日に開催した「令和8年度大分県熱中症対策健康会議」(主催:大分県、共催:大塚製薬(株))において、熱中症は単なる健康問題に留まらず、**県民の生活や社会経済活動に大きな影響を与える広範な課題である**との共通認識が図られた。
- ・この認識に基づき、多角的な視点から実効性のある熱中症対策を継続的に推進するため、**専門部会の設置が急務**とされた。



健康会議について

- 大塚製薬(株)は47都道府県と包括連携協定を締結
- 各地域の健康課題に沿った取組を、連携して実施



自治体×大塚製薬(株)での取組 —熱中症対策健康会議—

- ・自治体、大塚製薬、地域の企業・団体が出席
 - ・会議内では熱中症対策に関する自治体のこれま
での取組や課題を共有
 - ・企業・団体は、啓発を中心にした取組内容を発表
(取組の自分事化)
- 【健康会議後】
- ・参加者が連携して、地域全体への啓発を実施

大分県内自治体様との熱中症対策に関する取組

令和4年度に県内で初めて、
由布市にて熱中症対策健康会議を開催。

今年度は大分県で健康会議を実施。



令和8年度 大分県熱中症対策健康会議

・日時 5月18日(月) 14:00～16:00
・場所 大分県庁新館14階 大会議室

開催目的

県民の熱中症対策への意識を高め、日常的な対策行動の促進につなげるため、関係機関が連携を強化し、官民一体となって、県民の健康づくりを促進する。

参加

34企業 6団体 1教育機関



内容

アジェンダ	
司会：大塚製薬	大分県福祉保健部長 首藤 文彦
■開会挨拶	
■昨夏のふりかえりと熱中症対策の取組事例	独立行政法人環境再生保全機構 熱中症対策部地域熱中症対策課 課長 佐古 勇策様
■熱中症対策におけるポイントについて「暑熱順化」	大塚製薬㈱ コートカンパニー㈱ 事業グループ 研究開発本部保健科学研究所(佐賀研究サイト)主任研究員 溝上 翼
■令和8年度活動プラン	大分県健康政策・感染症対策課、大分県環境政策課、代表自治体、代表企業・団体
■閉会挨拶	大塚製薬㈱ コートカンパニー㈱ 事業グループ 九州第一支店 支店長 笠間康久



環境再生保全機構 佐古 様



大塚製薬(株) 主任研究員 溝上

令和8年度 大分県熱中症対策健康会議

参加企業・団体 取組内容（発表資料より抜粋）

小売

- クーリングシエルター…
時休憩所の開放
- 店頭からの情報発信強化・欠品防止



コンビニ

- アプリや店頭を活用した
情報発信



金融・郵便

- クーリングシエルター…
時休憩所の開放
- 店頭からの情報発信
- 見守りサービスでの情報
発信



団体

- 在宅訪問事業や巡回・見
守り支援を通じた高齢者
への啓発
- クーリングシエルター…
時休憩所としての開放(薬
局)



交通インフラ

- 駅構内での情報発信
- イベント時での熱中症対策
啓発



宅配

- 宅配での見守り
- 健康づくりのための会場
協力



携帯会社

- 高齢者スマホ教室での
情報発信・啓発



メディア

- テレビインフォマ放送
(OBS・TOS・OAB合同
CPCM作成)
- 各局SNSの活用



熱中症対策強化に向けた部会新設について

部会の位置づけと役割・今後の進め方

《位置づけ》

「健康寿命日本一おおいた創造会議」の専門部会として設置

《役割》

熱中症対策に関する施策の企画・推進・評価

《今後の進め方》

本会議での承認後、令和9年度から部会を立ち上げ、活動を開始する。
(活動頻度は年2回程度)

《事務局》

大分県 福祉保健部 健康政策・感染症対策課 に置く。

